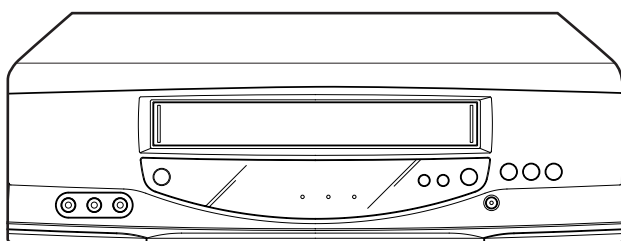
ORION

VHS Hi-Fiステレオビデオカセットレコーダー

品番 **HF-20KR**

取扱説明書

このたびはORIONビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■この説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
　お読みになったあとは大切に保存し、わからないときにもう一度お読みください。

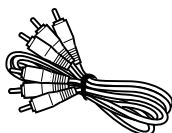
■保証書は必ず「販売店名／購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

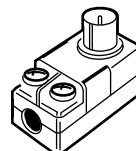
VHS　このビデオは VHS 方式のビデオです。
VHS マークのついたビデオカセットテープ以外に
S-VHS 方式で記録されたテープも再生できます。

もくじ

付属品をお確かめください。

リモコン×1

単4乾電池×2

映像／音声コード×1

アンテナケーブル×1

変換プラグ×1

安全上のご注意

この取扱説明書の文中にでてくる「ビデオ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所にかならず保存してください。

ORION製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

 警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

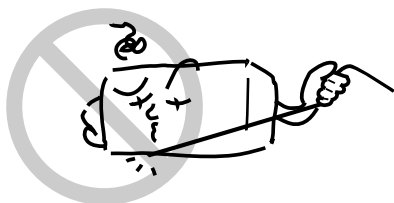
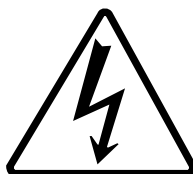
 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について
この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

絵表示の例	**注意(警告を含む)を促す記号**	**行為を禁止する記号**	**行為を強制したり指示する**
	高圧注意	接触禁止	プラグをコンセントから抜く

警　告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにかならずプラグを持って抜いてください。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、**感電の原因**となります。
お客様による修理は、絶対しないでください。内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。

高圧注意

分解禁止

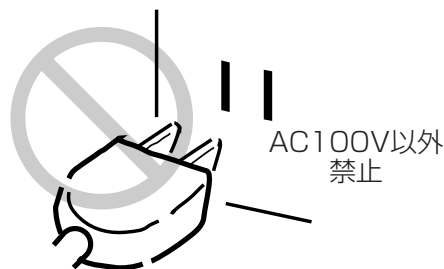
内部に異物や水分を入れない
金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、**感電や火災の原因**となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

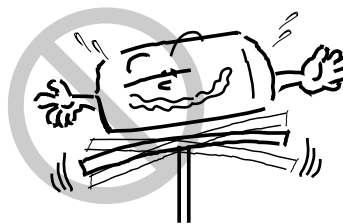
- 通風孔やカセットテープの挿入口から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。

水場での使用禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線やプラグに触れない
感電の原因となります。

接触禁止

本機は国内専用です
電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると**火災や感電の原因**となります。

AC100V以外
禁止

設置場所や取り付けには気をつけて水平で安定した場所に設置する
ぐらついた台や傾いた台など置くと、落下による**けがや物損事故の原因**となることがあります。
また、台などにのせて設置する場合は転倒防止の処置をしてください。

異常時の処置
故障のまま使い続けると、**火災や感電、けがの原因**となります。

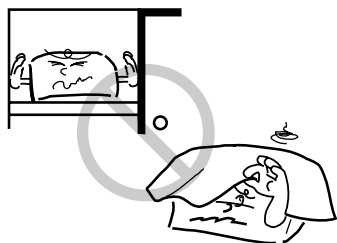
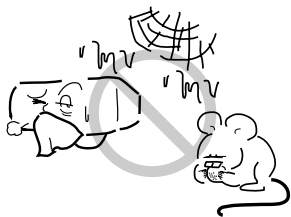
次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、一部を破損した。
- 正常に動作しない(画面が映らない、音がでない)。
- 電源コードやプラグに傷がある。

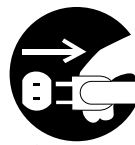
ただちに、電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜きお買い上げ店またはドウシシャサービスセンター(裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。

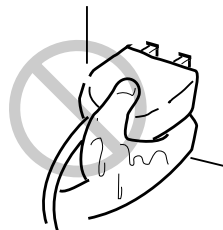
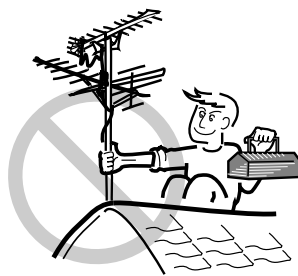
注　意

風通しの良い場所に置く
通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり**発火やけが、感電の原因**となることがあります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 布団や毛布や布をかけないでください。
- 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- 本機の設置は壁から 10cm 以上の間隔をあけてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない
火災や感電の原因となることがあります。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
倒れたり、こわれたりして、**けがの原因**となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。

安全のため電源プラグを抜く
次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。**思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。**

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合（この場合は、接続コードなどもはずしてください。）

プラグをコンセント
から抜く

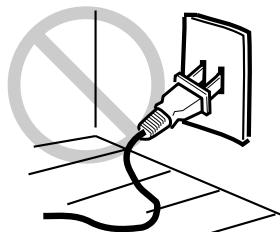
濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となることがあります。

外部アンテナ工事は技術と経験が必要です
お買い上げ店にご相談ください。

キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする
可動式の台は動きやすいため、転倒による**けがの原因**となることがあります。

カセットテープ挿入口から、手を入れない
けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

指をはさまれないように注意

1年に1度は内部の掃除をお買い上げ店にご依頼ください
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、**火災や故障の原因**となります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

- お客様ご自身による内部の掃除は絶対にしないでください。**感電の原因**となります。
- 内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を
長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。
電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。

思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をしてください。
- 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめてください。
- コンセントやプラグに異常がないか確かめてください。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

※ご使用になる前に※

結露（露付き）にご注意

開梱後すぐ、ご使用の場合は特に下記の点をご留意ください。本機をご使用になる前に電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れ約2時間お待ちください。

結露（露付き）とは
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この現象と同じように、ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付くことがあります。（本機だけでなくビデオテープにも生じる場合があります。）
この状態を結露（露付き）といいます。露付きはこんなときに起きます。

- **本機を寒い所から急に暖かい部屋に移した時**
- **部屋を急激に暖房した時**
- **エアコンなどの冷風が直接当たる所**
- **湿気の多い所に置いた時**

結露が起きた状態で本機を使うと、テープがヘッドドラムにはりついてテープが傷んだり、ヘッド汚れを起こしたり、本機が故障する場合があります。
結露状態になったときには、次の操作をしてください。

1. **電源ボタン**を“入”にする。
2. カセットテープが入っている時は**停止/取出しボタン**を押してカセットテープを取り出す。
3. そのまま約2時間待ってから使用する。

本機を据え付けるときは十分に乾燥させて水滴の心配がなくなってからお使いください。

主な特長

こんなに便利な機能が付いています。

■ HQ(ハイ・クオリティ)方式
HQマークのついたビデオはVHS高画質技術の採用で、より鮮明な録画・再生ができます。なお、従来方式のVHSビデオとは互換性がありますので、従来方式のビデオで録画したビデオテープは、そのままお使いになれます。

■ SQPB(S-VHS 簡易再生) 19
本機はVHSマークの付いたビデオテープ以外に、S-VHS 方式で記録されたテープも再生することができます。
※ 簡易的な再生であり、S-VHS 本来の高解像度は得られません。S-VHS 方式での録画はできません。

■ Hi-Fi方式 17 23
本機はHi-Fi(ハイファイ)方式のビデオカセットレコーダーを搭載。ステレオ放送や音声多重放送もハイファイ方式で録音／再生することができます。

■ フルオートファンクション 19
テープ(「つめ」の折れた)を入れるだけで電源オンから→再生→テープエンド→巻き戻し→テープ取り出し→電源オフまで自動的に動作します。

■ フルローディングシステム
常にテープをローディングしていますので、ボタンを押すとすぐに録画や再生ができます。

■ オンスクリーン機能 9
1カ月以内8番組のタイマー録画を画面上で予約できるほか、時計合わせ、受信チャンネル合わせ、リピート再生なども画面上で操作できます。またテープの状態(再生／早送り／巻き戻し／停止／一時停止)や時計表示、テープカウンターも画面上に表示できます。

■ CMスキップ 20
録画したテープのCM(コマーシャル)を簡単に早送りして再生したい場合、30秒ごとに最長3分まで早送りします。

■ オートチャンネル設定 13
お住まいの地域のチャンネルがエリアコードを合わせるだけで自動的に設定できます。

■ かんたん録画 26
最長6時間まで設定した時間だけ簡単に録画できます。

■ オートヘッドクリーナー 35
テープ挿入時および取り出し時に、内蔵のローラーがヘッドを自動的にクリーニング。ヘッドの汚れをおさえ、画質の劣化を防ぎます。

■ デジタルオートトラッキング 20
レンタルビデオや他のビデオで録画したテープなど、テープの状態に合わせてノイズがもっとも少なくなるように自動調整します。

■ インデックスサーチ 21
頭出し信号(VISS)を利用して、録画した場面を頭出しできる便利な機能です。

■ ゼロリターン 22
テープカウンターを使って、自動的に見たい画面まで巻き戻し、早送りをします。

■ オートリピート 22
同じテープを自動的にくり返し再生することができます。

■ リアルタイムカウンター 9
テープの走行時間を時、分、秒単位で確認できます。

■ 静止画再生 20
一瞬の場面など画像を止めてじっくり見ることができます。

■ ピクチャーサーチ 20
画像を見ながら見たい場面を素早くさがせます。録画されたテープにより標準モードで3倍速・5倍速、3倍モードで9倍速・15倍速とサーチ速度をそれぞれ2通り選べます。

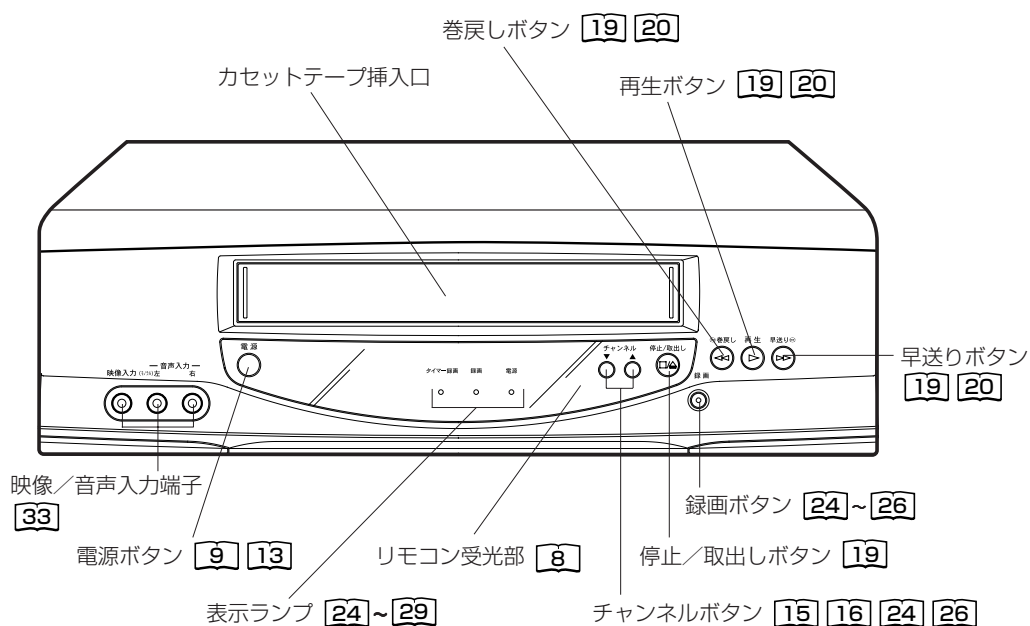
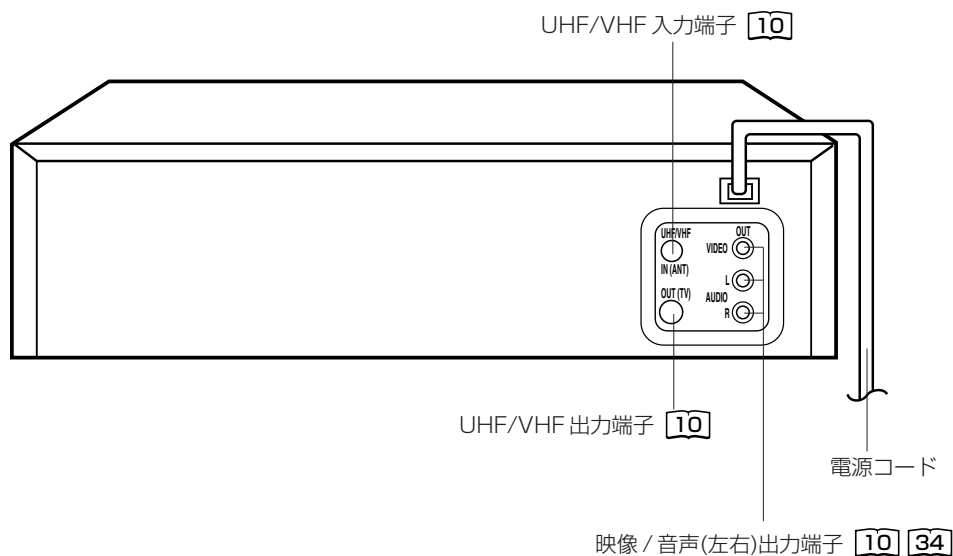
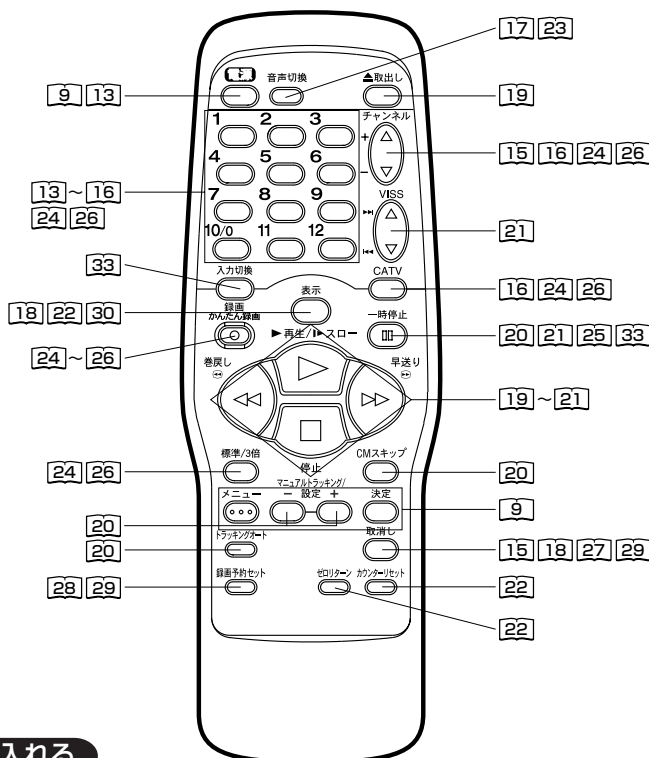
■ コマ送り再生 21
1コマずつ再生することができます。

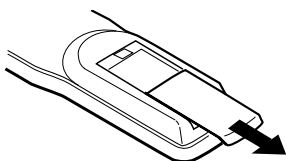
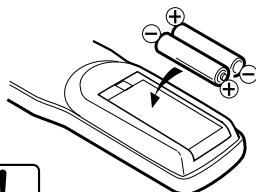
■ スロー再生 21
スローモーションで再生することができます。

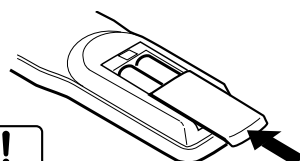
■ AV入力／出力 端子付 10 33 34
前面には入力端子、後面には出力端子が付いていますので、他のAV機器と接続して、幅広くお楽しみいただけます。

各部のなまえ

使いかたや詳しい説明については [ ] のページをご覧ください。

前面

後面

リモコン

リモコンに乾電池を入れる

1 電池ぶたをはずす
電池ぶたを押しながら矢印の方向にずらします。

2 乾電池を入れる
付属の単4乾電池を⊕/⊖の指示どおりに入れます。

ご注意
- 極性(⊕/⊖)を間違えないように入れてください。

3 電池ぶたを閉める
電池ぶたを矢印の方向に押しもどします。

ご注意
乾電池はリモコンの操作距離が短くなったら2本とも新しい乾電池と交換してください。

乾電池の取扱いについて

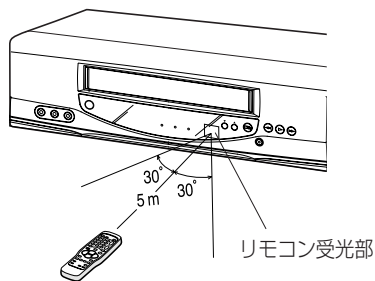
- 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。

⚠警告
- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

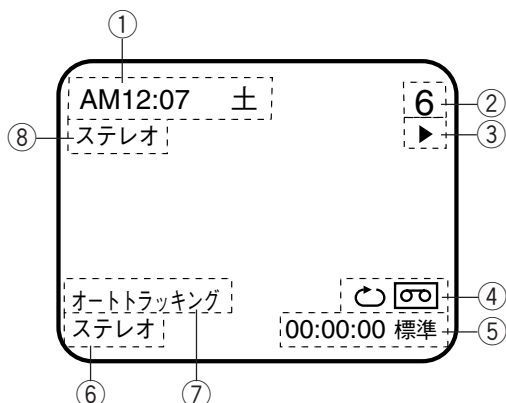
⚠注意
- (⊕/⊖)の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは取り出しておく

万一液漏れしたら
- 液をよくふき取る
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

リモコンの正しい使いかた

- ビデオ前面の**リモコン受光部**の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。

正しく動作させるために
次のような場合、リモコンが誤動作したり、働かないことがあります。
- 本体とリモコンの間に障害物がある時
- リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

オンスクリーン(画面)表示

テレビの画面に出る表示で動作が確認できます。

⑦… **頭出し信号の書き込み**
「VISS」
トラッキング調整表示
「オートトラッキング」、「マニュアルトラッキング」

⑧… **ステレオ/音声多重/Hi-Fi表示**
「ステレオ」、「音声多重」、「HI-FI」
（表示開始より4秒でこの表示は消えます。その後、音声状態が変化しても表示されません。）

①… **時計表示**
現在時刻と曜日の表示

②… **チャンネル表示**
（テープ再生中は表示されません。）

③… **テープ走行表示**
テープ走行状態
再生「▶」, 早送り「▶▶」,巻き戻し「◀◀」、
停止「■」, 録画一時停止「●II」, テープ取出し「⏏」
(ピクチャーサーチのときは表示されません。)
インデクッスサーチ表示
早送り「▶▶|」、巻き戻し「|◀◀」
ゼロリターン表示
早送り「0⊐▶▶」、巻き戻し「0⊐◀◀」
録画表示
「● 録画」,「● かんたん録画」,「● タイマー録画」
外部入力表示
外部入力を選んだとき「外部」を表示

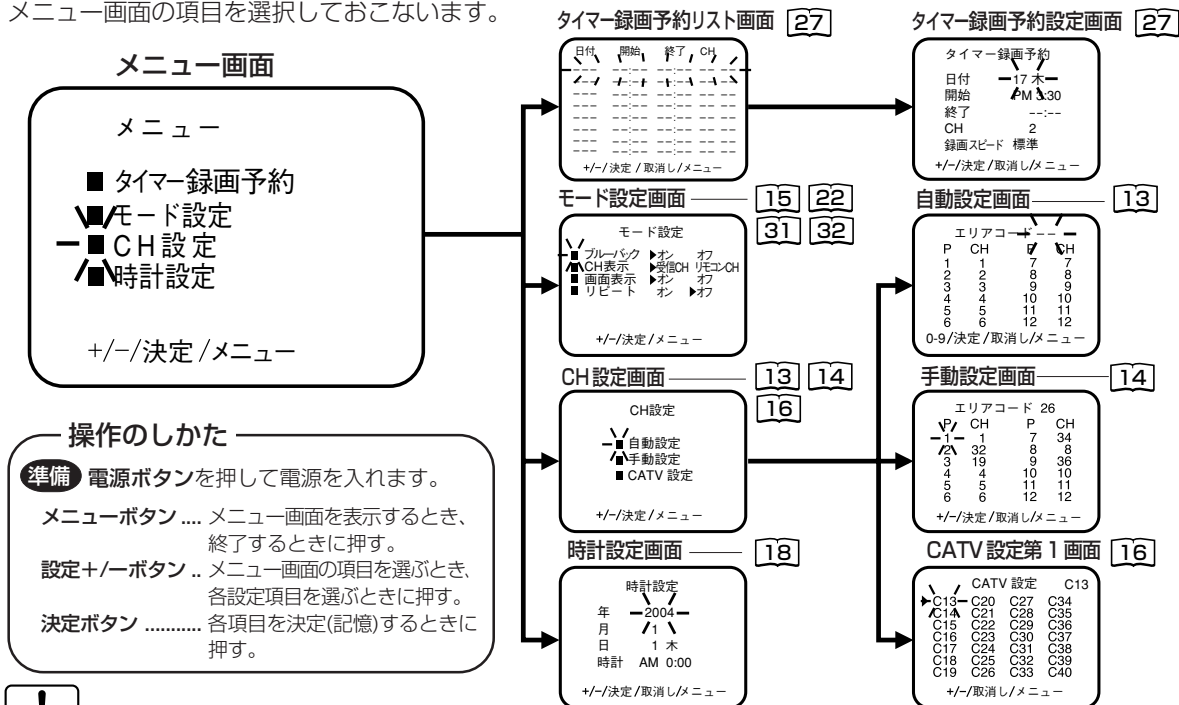
④… **テープ入り表示** ⊡
（テープ未挿入時に再生ボタンや録画ボタンなどを押すと点滅します。）
リピートオン表示 ↻

⑤… **テープカウンター、テープ速度表示**
テープ走行時間(時、分、秒)、録画・再生経過時間、テープ速度(標準、3倍)

⑥… **音声出力表示**
ステレオ放送の場合　「ステレオ」,「モノラル」
HiFiテープの場合　「ステレオ」,「左」,「右」,「モノラル」
音声多重の場合　「主音声」,「副音声」,「主+副」

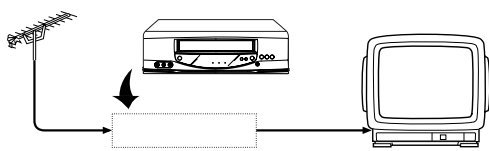
いろいろな機能の設定や切り換えなどを、メニュー画面の項目を選択しておこないます。

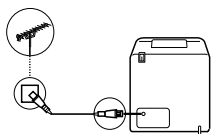
操作のしかた

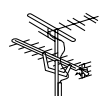
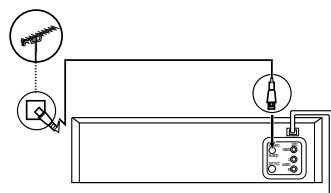
準備 **電源ボタン**を押して電源を入れます。

メニューボタン .... メニュー画面を表示するとき、終了するときに押す。
設定+/−ボタン .. メニュー画面の項目を選ぶとき、各設定項目を選ぶときに押す。
決定ボタン .... 各項目を決定(記憶)するときに押す。

ご注意
約60秒以内に何も操作しないとテレビ画面に戻ります。もう一度最初からやり直してください。

アンテナとテレビの接続のしかた

ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により付属品の変換プラグを取り付け本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

1 テレビからアンテナ線を取り外す

部屋のアンテナ端子の種類と、アンテナ線の先端の形状を確かめます。

2 取り外したアンテナ線を本機に接続する

アンテナ線の種類により付属品の変換プラグが必要です。

VHF/UHF混合アンテナ

同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き

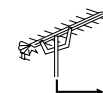
変換プラグ（付属品）

同軸ケーブル（75Ω）先バラ

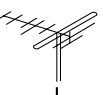
平行フィーダー線（300Ω）

分波器

UHF VHF

分波器を取り外す

UHFアンテナ

平行フィーダー線（300Ω）

変換プラグ（付属品）

VHFアンテナ

同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き

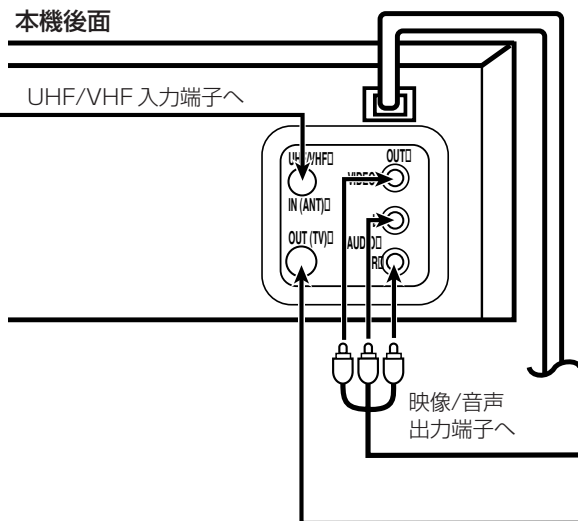
同軸ケーブル（75Ω）先バラ

平行フィーダー線（300Ω）

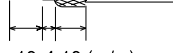
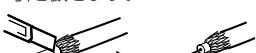
本機後面

UHF/VHF 入力端子へ

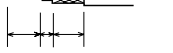
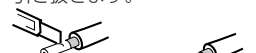
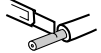
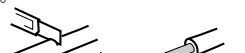
映像/音声出力端子へ

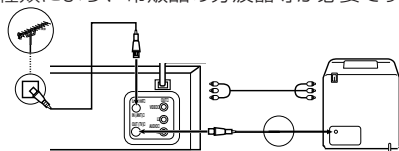
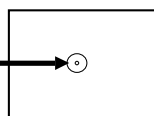
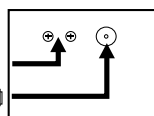
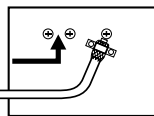
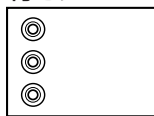
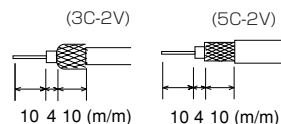
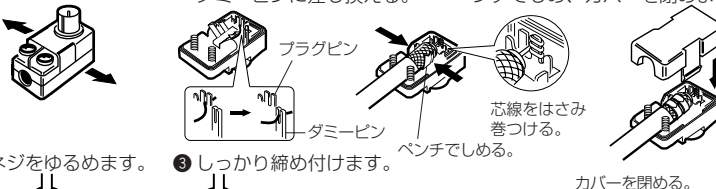
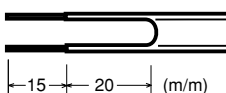
- VHFアンテナとUHFアンテナが混合されていない場合に、VHFとUHFの両方をご覧になりたいときは、市販品の混合器を使ってアンテナをつないでください。
- フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、付属品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。

■同軸ケーブルの芯線の出しかた

3C-2V

❶ カッターですじを入れて引き抜きます。
❷ アミを折り返します。
❸ 白のビニールにすじを入れて引き抜きます。
❹ 寸法をチェックしてください。

中のアミを切り落とさないように軽くすじを入れます。

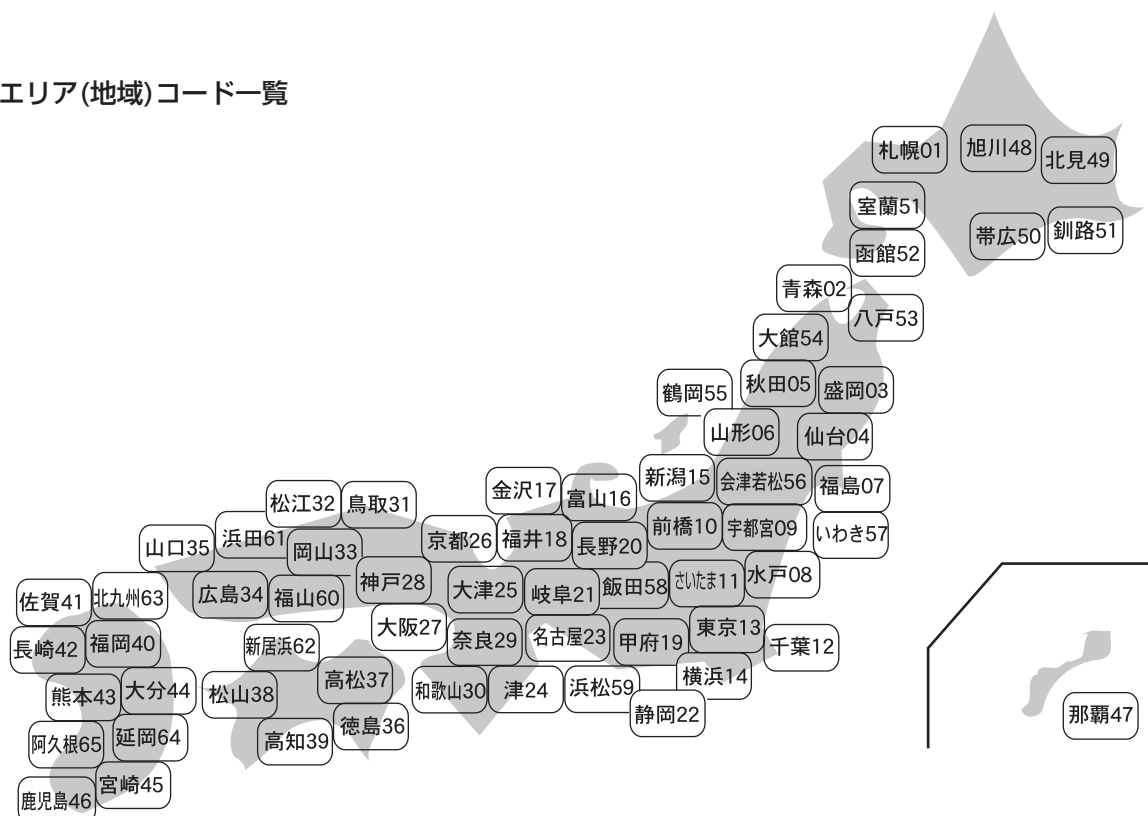
10 4 10 (m/m)

5C-2V

❶ カッターですじを入れて引き抜きます。
❷ アミを切ります。
❸ 白のビニールにすじを入れて引き抜きます。
❹ 寸法をチェックしてください。
10 4 10 (m/m)

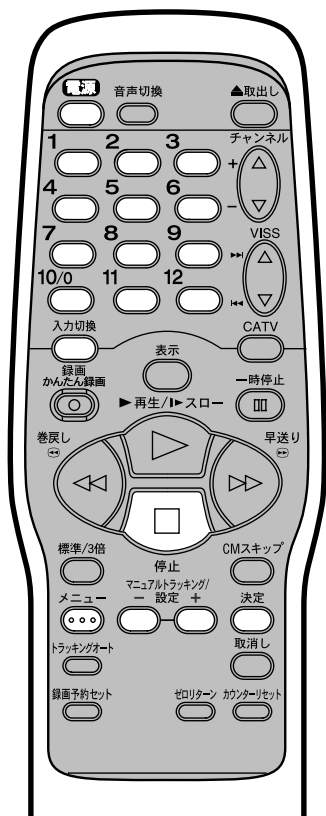
アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。このとき、妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。

受信チャンネルの合わせかた

ご使用になる地域の、エリア(地域)コードを合わせるだけで、その地域の受信チャンネルが自動的に設定できます。**(オートチャンネル設定)**
「オートチャンネル設定一覧表」(36〜39ページ) ではご希望のチャンネルが受信できないときやお好みの順番で受信したいときは、１チャンネルずつマニュアルで設定してください。**(マニュアルチャンネル設定)**

1 下記のエリア(地域)コード一覧にある都市とその近郊の方は、13ページをご覧ください。
2 エリアコードを使用しないで受信チャンネルを合わせたい方は、14ページをご覧ください。
3 CATVに加入されている方は16ページをご覧ください。

エリア(地域)コード一覧

- エリア(地域)コード一覧の中にお住まいの地域がない時は、もっとも近い地域を選んでみてください。
- お住まいの地域のエリアコードを選んでも受信できないときは、近県または近隣の地域を選び、再度オートチャンネル設定を行ってみてください。
- オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)はテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)を行ってください。
- マンションなどの共聴システムなどからテレビを受信している場合、チャンネルの割り当てが変更されていることがあります。このような場合は、オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)では設定できません。マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)で個別に設定してください。
- 自動的に設定される受信チャンネルは36〜39ページの「オートチャンネル設定一覧表」をご覧ください。新たに追加された放送局は、マニュアルで設定してください。
- エリアコードはその地域の目安です。お住まいの地域によっては受信できないチャンネルがあります。このような場合はマニュアルでチャンネルを設定してください。

1 「エリア(地域)コード一覧」(12ページ)にある都市の方と近郊の方
オートチャンネル設定

エリアコードを合せるだけで36～39ページの「オートチャンネル設定一覧表」の受信チャンネルが自動的に設定されます。

＊「P」（ポジションチャンネル）とは
リモコンの数字ボタンの1-12の番号です。
＊「CH」（受信チャンネル）とは
放送局が決めているチャンネル番号です。

- UHFなどの専用アンテナが取り付けられていない場合は、「オートチャンネル設定一覧表」(36～39ページ)に載っているUHF放送などのチャンネルは映りません。
- 外部入力（画面に「外部」が表示されているとき）になっているときは、「CH設定」が選べません。**入力切換ボタン**を押してテレビ画面にしてください。
- テープ再生中や録画中は「CH設定」が選べません。**停止ボタン**を押して停止させてください。
- 約60秒以内に何も操作しないとテレビ画面に戻ります。もう一度最初からやり直してください。

- アンテナを正しく接続してください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

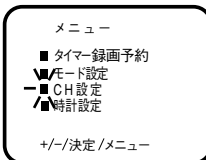
たとえば、京都のエリアコード26に合わせる場合

1

1 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

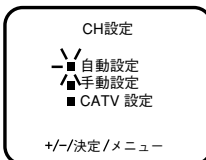
2 設定＋／－ボタンで
「CH設定」を選ぶ。

メニュー
■ タイマー録画予約
■ モード設定
■ CH設定
■ 時計設定
+/−/決定/メニュー

2

1 決定ボタンを押す。
CH設定画面が表示されます。

2 設定＋／－ボタンで
「自動設定」を選ぶ。

CH設定
■ 自動設定
■ 手動設定
■ CATV 設定
+/−/決定/メニュー

3

決定ボタンを押す。
エリアコード画面が表示され
エリアコード 「－－」が点滅します。

4

1 数字ボタン(1-10)で記憶するエリアコード（地域番号）（例では、「2」「6」を押して「26」）を入力する。

2 決定ボタンを押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。

- 1～9のときは、最初に**10/0ボタン**を押してから**1～9**のボタンを押します。
- 必要なチャンネルが設定されていない場合は、14ページをご覧ください。
- 間違えたときは、もう一度**数字ボタン(１～10)**で、正しいエリアコードを選びます。

エリアコード 26

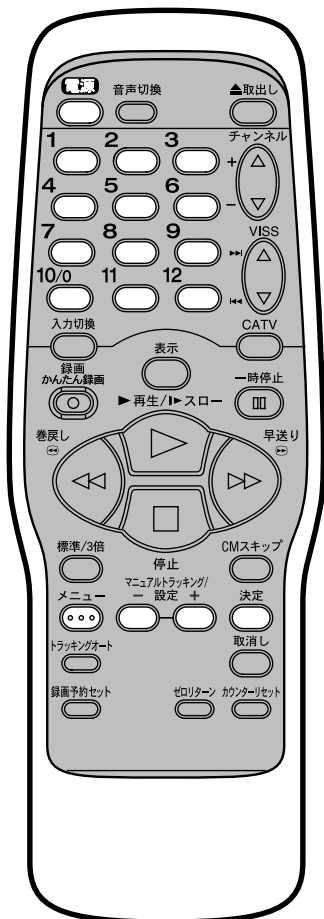
P	CH	P	CH
1	1	7	34
2	32	8	8
3	19	9	36
4	4	10	10
5	5	11	11
6	6	12	12

0-9/決定/取消し/メニュー

5

メニューボタンを3回押す。
テレビ画面に戻ります。
数字ボタン(1～12)を押して放送が受信されているか確認してください。

2 マニュアルチャンネル設定

UHF 放送などの受信チャンネルを追加、変更したい方、CATVにご加入の方はテレビ画面を見ながら受信チャンネルを1チャンネルずつ設定します。

準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

たとえば、ポジション4に受信チャンネル37を設定する場合

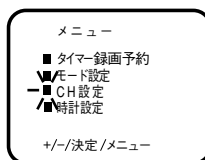
1

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

2 設定＋／－ボタンで「CH設定」を選ぶ。

メニュー
■ タイマー録画予約
■ モード設定
■ CH設定
■ 時計設定
+/−/決定/メニュー

2

1 決定ボタンを押す。

CH設定画面が表示されます。

2 設定＋／－ボタンで「手動設定」を選ぶ。

CH設定
■ 自動設定
■ 手動設定
■ CATV 設定
+/−/決定/メニュー

3

決定ボタンを押す。

チャンネル合わせ画面が表示されます。

4

1 設定＋／－ボタンで変えたいP(ポジション番号)(例では「4」)に合わせます。

合わせたポジション番号が点滅します。

- **数字ボタン(1～12)**でも合わせられます。

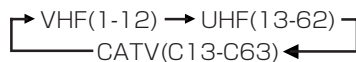
2 決定ボタンを押す。

受信チャンネル番号が点滅します。

5

1 設定＋／－ボタンで受信したいチャンネル番号(例では、「37」)を選ぶ。

- 受信しているチャンネルの映像が出ます。受信チャンネル番号がわからないときは、映像を見ながら選んでください。
- **設定＋ボタン**をくり返し押すと、次の順序で受信します。

→ VHF(1-12) → UHF(13-62) → CATV(C13-C63) →

設定－ボタンを押すと、逆の順序で受信します。

2 決定ボタンを押す。

- 他のチャンネルを追加(変更)する場合は手順4～5の操作をくり返し行ってください。

6

メニューボタンを3回押す。

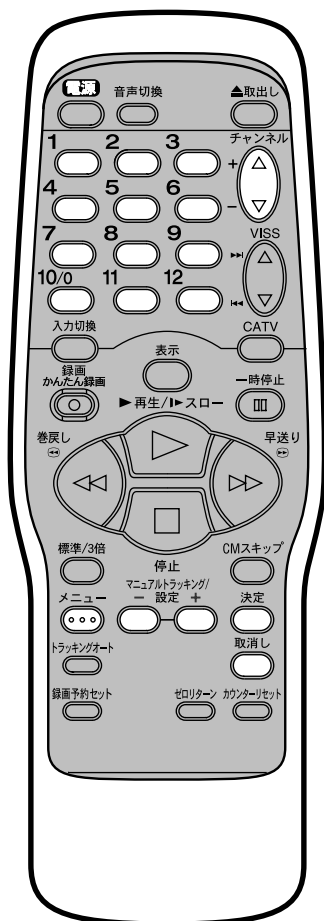
テレビ画面に戻ります。

数字ボタン(1～12)を押して追加されたチャンネルが受信されているか確認してください。

メモ

- マンションなどの共同受信システムの場合、画面の内容とチャンネル表示が一致しない場合があります。管理人または、管理会社にどんな放送が受信できるかお問い合わせください。
- 間違えたときは**決定ボタン**をくり返し押して、間違えた項目を点滅させ、**設定＋/－ボタン**で直します。

放送局のないチャンネルをスキップする

テレビを見ているときに**チャンネルボタン▲/▼**で選局するとき、放送局のないポジションをとばす（スキップする）ことができます。

1 **メニューボタン**を押してメニューを表示する。

2 **設定＋/－ボタン**を押して「CH 設定」を選び、**決定ボタン**を押す。

3 **設定＋/－ボタン**を押して「手動設定」を選び、**決定ボタン**を押す。

4 **数字ボタン（1～12）または設定＋/－ボタン**を押して、スキップしたいポジションを選ぶ。

5 **取消しボタン**を押して、「CH」表示を「－－」に変える。
その他のポジションをスキップするときは手順４～５をくり返します。

6 **メニューボタン**を3回押して、テレビ画面に戻します。

スキップした設定を取り消すには

手順４で、スキップした設定を取り消したいポジションを選び、手順５で、**取消しボタン**を押して「CH」表示を数字に戻します。

表示されるチャンネル番号を切り換える

お買い上げの際は、チャンネルを切り換えるたびに放送局の受信チャンネル番号がテレビ画面に表示されるように設定されています。これをリモコンの数字ボタンの番号に変えることができます。

1 **メニューボタン**を押してメニューを表示する。

2 **設定＋/－ボタン**を押して「モード設定」を選び、**決定ボタン**を押す。

3 **設定＋/－ボタン**を押して「CH 表示」を選ぶ。

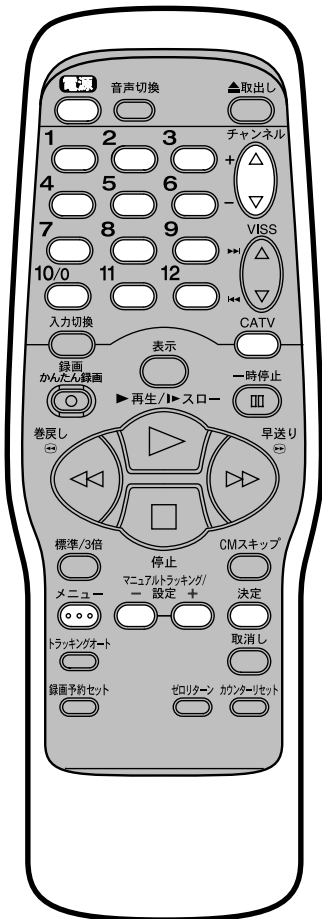
4 **決定ボタン**を押して「リモコンCH」を選ぶ。

5 **メニューボタン**を２回押してテレビ画面に戻します。
チャンネルボタンを押すたびに、リモコンの数字ボタンの番号が表示されるようになります。

放送局の受信チャンネル番号に戻すには

手順４で**決定ボタン**を押して、「受信 CH」を選びます。

3 CATV受信チャンネルの合わせ方

CATV（ケーブルテレビ）にご加入の方はかならず設定してください。

準備
- ケーブルテレビ会社との加入契約をしてください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

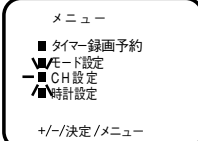
1

1 **メニューボタン**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 **設定＋／－ボタン**で「CH設定」を選ぶ。

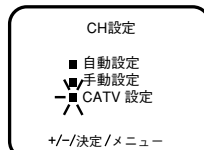
メニュー
■ タイマー録画予約
■ モード設定
■ CH設定
■ 時計設定
+/−/決定/メニュー

2

1 **決定ボタン**を押す。

CH設定画面が表示されます。

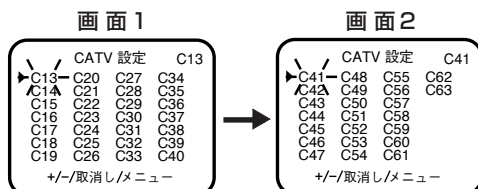
2 **設定＋／－ボタン**で「CATV 設定」を選ぶ。

CH設定
■ 自動設定
■ 手動設定
■ CATV 設定
+/−/決定/メニュー

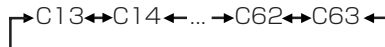
3

1 **決定ボタン**を押す。

CATV 設定画面が表示されます。

2 **設定＋／－ボタン**を押して

受信できるすべてのCATV チャンネルを設定します。

（サーチを始めると、画面1から画面2に自動的に変わります。）

下記のチャンネル順に自動的にサーチを始め、放送のあるチャンネルでカーソル（▶）は止まりチャンネル表示は点滅に変わります。

C13↔C14←… →C62↔C63

- 他に設定したいチャンネルがあるときは、**設定 +/− ボタン**をくり返し押してすべてのチャンネルを設定します。
- 放送のないチャンネルは自動的にスキップ（飛び越し）して、「---」が表示されます。

4

メニューボタンを3回押します。

テレビ画面に戻ります。

CATV 放送を見るには

CATVボタンを押してから、**数字ボタン（1〜10）**を押してチャンネルを選びます。
0を選ぶときは**10/0ボタン**を押します。
また、**チャンネル▲/▼ボタン**をくり返し押しても選べます。

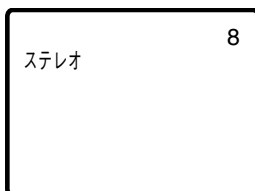
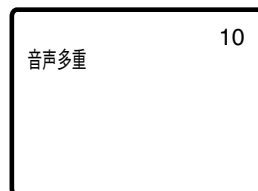
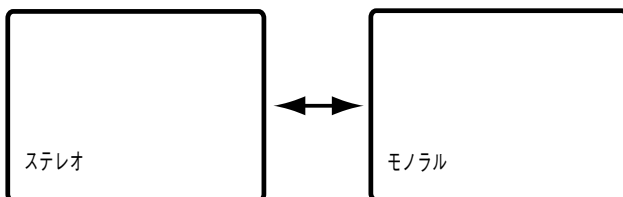
CATV チャンネルをスキップする

お買い上げ時は**チャンネル▲/▼ボタン**をくり返し押すと、12チャンネルの次にCATVを受信されていなくてもC13〜C63までのCATVチャンネルが選局されます。CATVチャンネルをスキップしたいときは、上記の手順1〜4の操作をしてください。すべての受信していないCATVチャンネルをスキップします。

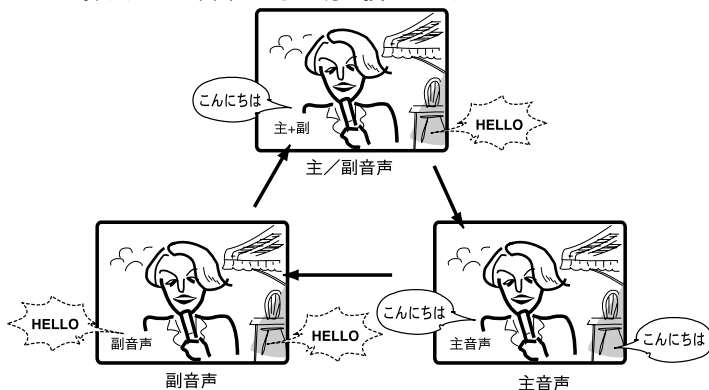
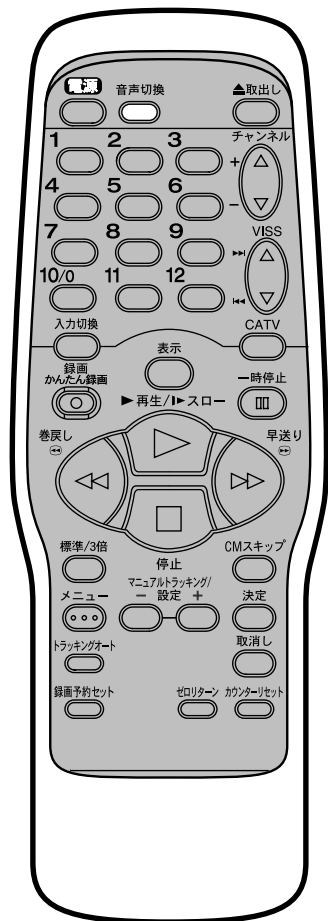
メモ

CATVの受信は、サービスを行っている地域でのみ可能で、CATV会社との加入契約が必要となります。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、お近くのCATV会社にお問い合わせください。

ステレオ、音声多重放送について

今見ている放送の音声モードが画面に表示されます。

ステレオ放送受信時	音声多重放送受信時
8 ステレオ	10 音声多重
テレビ番組表などに S マークのついている番組	テレビ番組表などに 二 または 多 マークのついている番組

- 表示は約４秒後に消えます。
- モノラル放送時はチャンネル表示のみ。
- ステレオ放送受信しているときなどは**音声切換ボタン**を押して音声を切り換えることができます。

押すたびに、ステレオとモノラルに切り換わります。

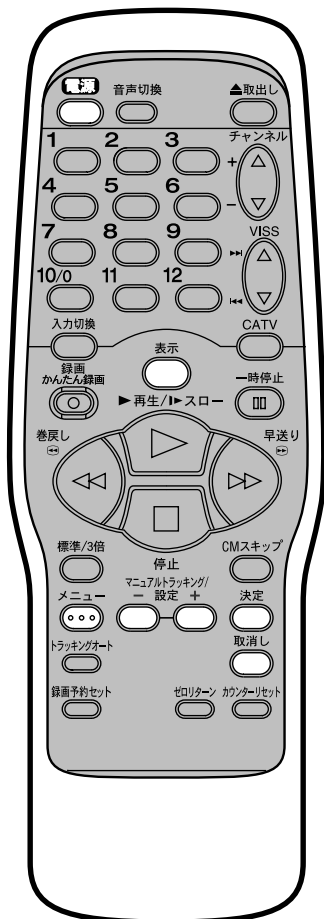
音多切換について

- ステレオ放送に雑音が入るときなどにお使いください。
- **音声多重放送を受信しているとき**
  音声切換ボタンを押します。
  押すたびに下図のように切り換わります。

- **モノラル放送を受信しているとき**
  音声切換ボタンを押すとモノラルの表示が約4秒間表示されます。

メモ

音声多重放送とは

たとえば、洋画番組の音声多重放送時、日本語に吹き替えられる音声を主音声、外国語のままの音声を副音声といいます。放送によっては、主音声が外国語の場合もあります。

時計の合わせかた

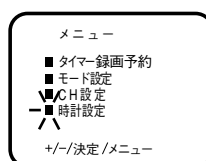
現在の時刻を合わせます。
タイマー録画をするとき、時計が合っていないと正確なタイマー録画ができません。
時計は12時間制(AM.PM)で表示されます。

準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

たとえば、2004年10月23日（土曜日）ー 午前11時30分に合わせる場合

1

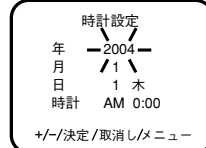
1 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 設定＋／ーボタンで
「時計設定」を選ぶ。

メニュー
■ タイマー録画予約
■ モード設定
■ CH設定
■ 時計設定
+/−/決定 /メニュー

2

決定ボタンを押す。
時計設定画面が表示されます。
2004(年)が点滅します。

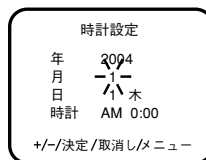
時計設定
年　2004
月　1
日　1　木
時計　AM 0:00
+/−/決定 /取消し/メニュー

3

年の入力

1 設定＋／ーボタンで
(例では、2004)(年)を合わせる。

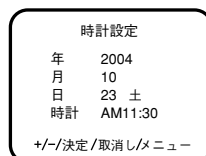
2 決定ボタンを押す。
「1」(月)が点滅します。

時計設定
年　2004
月　1
日　1　木
時計　AM 0:00
+/−/決定 /取消し/メニュー

4

以下点滅している項目順に**月、日、時計(時、分)**を

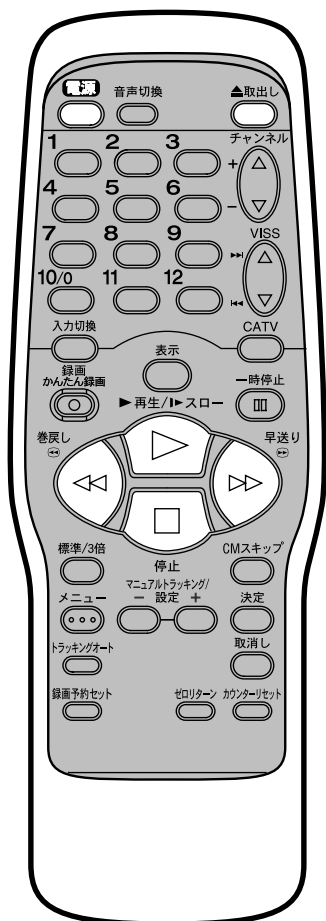
1 設定＋／ーボタンで
合わせる。

2 決定ボタンを押す。

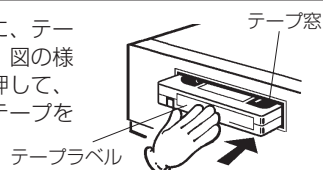
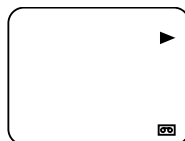
時計設定
年　2004
月　10
日　23　土
時計　AM11:30
+/−/決定 /取消し/メニュー

- 曜日は自動的に設定されます。
- "分"の入力は１回ずつ押すと１分単位で、押し続けると１０分単位で合わせられます。
- 間違ったときは**取消しボタン**をくり返し押して間違った項目を点滅させ**設定＋/ ーボタン**を押して直します。
- 時報(☎117)と同時に押すと正確に合わせることができます。

ご注意
- 停電や電源プラグを抜いた状態が約5秒以上続いた場合は、内蔵時計がリセットされますので、最初からもう一度時計合わせをやり直してください。
- 現在時刻を画面に表示しておきたいときは**表示ボタン**を押します。

再生のしかた

本機はVHSマークの付いたビデオテープ以外にS-VHSで記録されたテープも再生できます。

準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

テープが見える面を上に、テープラベルを手前にして、図の様にテープの中央を軽く押して、録画されているビデオテープを入れる。

1

再生ボタンを押す。

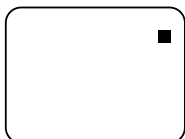
再生を始めます。

- 本体の**再生ボタン**でも再生することができます。
- 再生スピードは録画されたテープに合わせて自動的に判別されます。

オートパワーオン／オートプレイ

「つめ」が折れたテープを入れると自動的に電源が入り再生を始めます。電源ランプが点灯します。

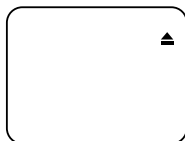
再生を止めるには

リモコンの**停止ボタン**または本体の**停止／取出しボタン**を押します。

オートリワインド

テープが最後まで再生されますと自動的に巻き戻し→停止→テープ取り出し→電源が切れます。

テープを取り出すには

テープの停止状態で本体の**停止／取出しボタン**を押す。

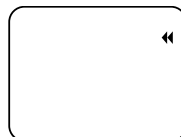
カセットテープ挿入口からテープが出ます。

- リモコンの**取出しボタン**を押すと再生中でもテープを取り出すことができます。
- 電源が切れているときでも、リモコンの**取出しボタン**または本体の**停止／取出しボタン**を押すと、自動的にテープが出てきます。

早送り、巻き戻しするには

早送り

停止状態になっていることを確認し、**早送りボタン**を押す。

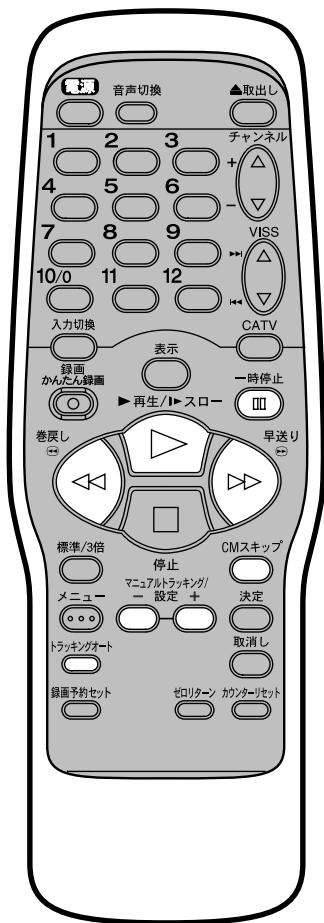
巻き戻し

停止状態になっていることを確認し、**巻戻しボタン**を押す。

スキップサーチ

早送り(巻き戻し)中に**早送り(巻戻し)ボタン**を押し続けると、画像を見ながら早送り(巻き戻し)をすることもできます。**早送り(巻戻し)ボタン**をはなすと、通常の早送り(巻き戻し)に戻ります。

- カセットテープの挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本機はVHSマークのついたビデオテープ以外にS-VHS方式で録画されたテープを再生することができますが、**S-VHS**本来の高解像度は得られません。
  本機は**S-VHS**方式の録画はできません。

いろいろな再生のしかた

再生中に次のような操作をしていろいろな再生を楽しむことができます。

CMスキップ…CMをスキップする

再生中に**CMスキップボタン**を押します。
再生の約30秒ぶんテープを早送りしてから再生に戻ります。
ボタンを押すたびに早送りの時間を30秒ずつ、最長3分まで延ばせます。

ピクチャーサーチ

画像を見ながら巻き戻しまたは早送りができます。
またサーチ速度を2段階に変えることもできます。

再生中に**早送り**（または**巻戻し**）**ボタン**を押します。
もう一度**早送り**（または**巻戻し**）**ボタン**を押すとサーチ速度が速くなります。
ボタンを押すたびに交互に変わります。

録画モード	サーチ速度	
	1段階	2段階
標準モード	約3倍速	約5倍速
3倍モード	約9倍速	約15倍速

通常の再生に戻すには
再生ボタンを押します。

静止画再生

一瞬の場面など、画像を止めてじっくり見ることができます。
再生中にリモコンの**一時停止ボタン**を押します。

画面が上下にゆれるときは
ゆれが止まるまで**マニュアルトラッキング＋／ーボタン**で調整してください。

● 録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調整できない場合があります。

通常の再生に戻すには
再生ボタンを押します。

● ピクチャーサーチ、静止画再生では画面にノイズが出ます。
● 静止画再生を5分以上続けると、ヘッドやテープ保護のため、自動的に再生状態に戻ります。

トラッキング調整… 画面のノイズを取り除く

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生したとき、テープの録画モードが途中から変わったとき、また録画状態が悪い部分を再生すると、画像にノイズが出ることがあります。このような場合にはトラッキング調整が必要です。

オートトラッキング調整

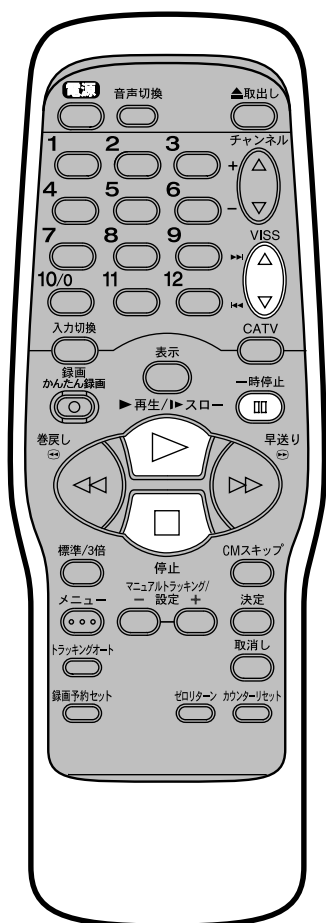
最初にテープを入れ再生し始めますと、本機は自動的にトラッキングを最良点に調整します。また、再生中にトラッキング調整が必要なときは、**トラッキングオートボタン**を押して調整してください。調整中は「オートトラッキング」が表示され調整後は消えます。

オートトラッキング

マニュアルトラッキング調整

オートトラッキング調整をしてノイズが少なくならない場合は、**マニュアルトラッキング＋／ーボタン**で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。調整中は「マニュアルトラッキング」が表示され調整後は消えます。

マニュアルトラッキング

オートトラッキング調整に戻すには
トラッキングオートボタンを押します。

コマ送り再生

1 コマずつ再生することができます。

静止画再生中に**一時停止ボタン**を押します。
押す毎にコマ送りします。

通常の再生に戻すには
再生ボタンを押します。

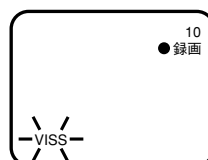
スロー再生

スローモーションで再生することができます。

再生中に**再生 / スローボタン**を押す。
再生の速さが 1/10 倍になります。

通常の再生に戻すには
再生 /スローボタンを押します。

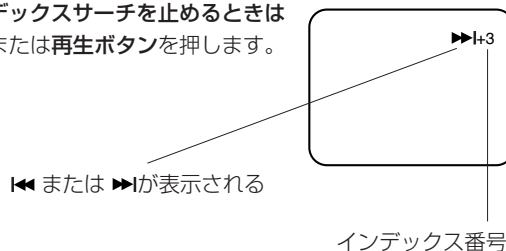
インデックス信号の書き込み

・**自動書き込み**
本機は録画を始めるたびに自動的にインデックス信号が書き込まれます。

インデックスサーチ

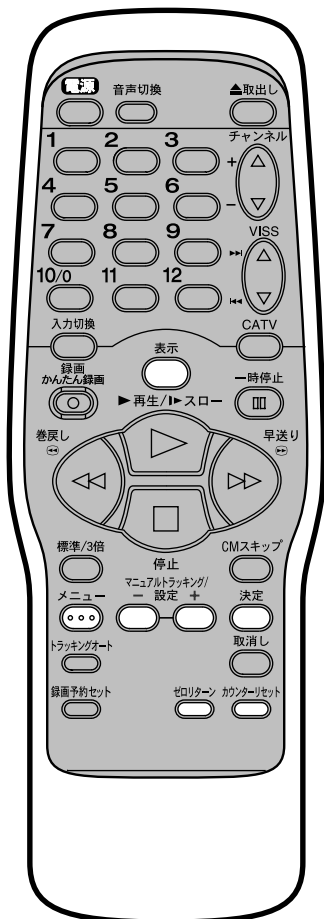
インデックス信号を使って、見たい場面を素早く探すことができます。今見ている場面から、早送り方向、または巻き戻し方向にあるインデックス信号を最大9ケ所まで飛び越して頭出しができます。

再生または停止中にインデックス番号を選ぶ
早送り方向の番組を見たいときは**VISS▶▶Iボタン**を押します。
巻き戻し方向の番組を見たいときは**VISSI◀◀ボタン**を押します。
押すたびにインデックスが最大9まで増えます。

VISS▶▶IまたはVISSI◀◀ボタンを押すと早送り、巻き戻しが始まり、選んだインデックス番号を見つけると、自動的に再生されます。

途中でインデックスサーチを止めるときは
停止ボタンまたは**再生ボタン**を押します。

ご注意

● 品質が悪いテープはインデックス信号を検出できないことがあります。
● 録画一時停止から録画になったときは、インデックス信号は記録されません。
● テープの最初の部分に記録されている番組は、インデックスサーチできないことがあります。
● 隣り合うインデックス信号の間隔が短いと、インデックスサーチするときに信号を検出できないことがあります。

VISSとは？
"VHS Index Search System"の略です。
テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。

オートリピートの再生

はじめからくり返し見たいときに使います。

1

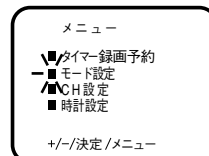
1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

2 設定＋／ーボタンで

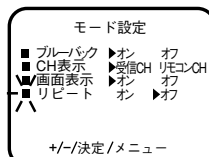
「モード設定」を選びます。

メニュー
■タイマー録画予約
■モード設定
■CH設定
■時計設定
+/−/決定/メニュー

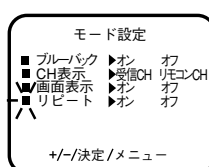
2

1 決定ボタンを押す。

モード設定画面が表示されます。

2 設定＋／ーボタンで

「リピート」を選びます。

3

決定ボタンで

「オン」を選びます。

4

メニューボタンを２回押す。

テープが終わりになると、自動的に最初まで巻き戻し、再び再生が始まります。

リピート再生を解除するには

手順2のあと、**決定ボタン**を押して「オフ」を選びます。

ゼロリターン…見たい場面まで巻戻し、早送りする

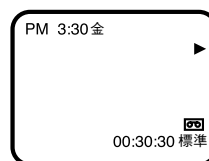
テレビ画面のテープカウンターを見て、見たい場面で巻き戻しや早送りを自動的に止めることができます。

1

表示ボタンを押して

画面にテープカウンターを表示する。

2

あとから見たい場面で

カウンターリセットボタン

を押してテープカウンターを「00：00：00」にする。

画面表示を消すには

表示ボタンを押します。

3

再生や録画が終わったらテープを止めて、

ゼロリターンボタンを押す。

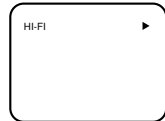
テープが巻き戻し（または早送り）され、テープカウンターが「00：00：00」の位置で自動的に止まります。

0⊐▶▶

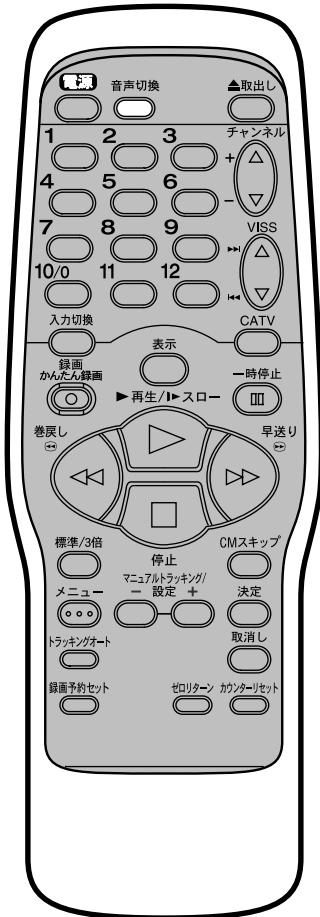
早送りの場合は「0⊐▶▶」、巻き戻しの場合は「0⊐◀◀」が表示されます。

ご注意

- 「00：00：00」の位置からテープを巻き戻しするとカウンターの左に「−」が表示されます。
- ビデオテープを入れたときは、自動的にカウンターが「00：00：00」になります。(**オートカウンターリセット**)
- 録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。

Hi-Fiで録画したテープは音声を切り換えて楽しむことができます。再生を始めると画面に「HI-FI」と表示されます。表示は約4秒で消えます。

音声を切り換えるには

音声切換ボタンを押す。

音声切換ボタンを押すたびに音声が切り換ります。
表示は約４秒たつと消えます。

再生中の音声画面表示	音声多重放送を録画したテープ	Hi-Fi で録画されたテープ
ステレオ	左から主音声 右から副音声 が聞こえる	ステレオで聞こえる
左	両方のスピーカーから主音声が聞こえる	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる
右	両方のスピーカーから副音声が聞こえる	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる
モノラル	両方のスピーカーから主音声が聞こえる	モノラルで聞こえる

テレビ番組表などに
二または多マーク
のついている番組

テレビ番組を録画する

● テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
● 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

たとえば、10チャンネル（録画モード：3倍）を録画する場合

1

「つめ」が折れていないビデオテープを入れる。

2

標準/3倍ボタンで、録画モード（例では3倍）を選ぶ。
画面に録画モードが表示されます。

00:00:00 3倍

標準モード： 画質/音質などを優先するときにおすすめします。
3倍モード ： 長時間番組を1本のテープに収めたいときにおすすめします。

3

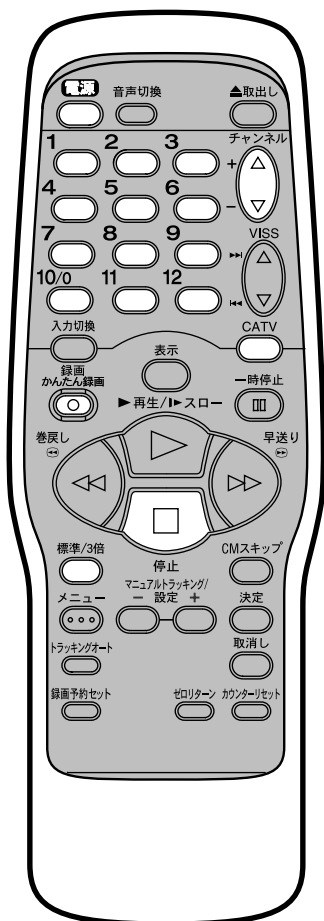
数字ボタン(例では10)または**チャンネル▲/▼ボタン**で録画するチャンネルを選ぶ。
画面に録画チャンネル番号が表示されます。

10

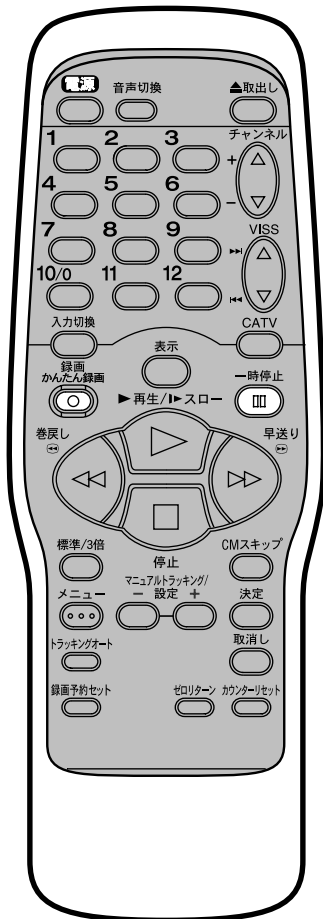
CATVチャンネルを選ぶには
CATVボタンを押してから**数字ボタン（1～10）**または**チャンネル▲/▼ボタン**をくり返し押します。

4

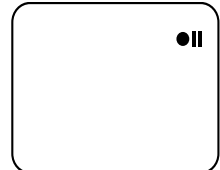
録画/かんたん録画ボタンを押す。
録画ランプが点灯し、録画が始まります。

録画を止めるときは・・・
リモコンの**停止ボタン**または本体の**停止／取出しボタン**を押します。

録画しながら別の番組を見るには

録画を始めたあと、次の操作をします。

テレビの入力切換ボタンでテレビを選び、テレビチャンネルボタンで見たい番組を選びます。

録画中に不用な場面をカットするとき

1. **一時停止ボタン**を押します。
   画面に「●II」が表示されます。
   一時停止中は録画ランプが点滅します。
2. 録画したい場面になったら**一時停止ボタン**をもう一度押すか、**録画／かんたん録画ボタン**を押すと録画が再開されます。

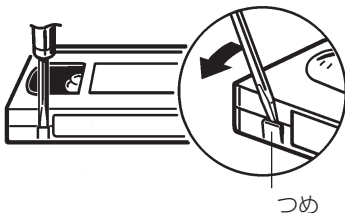
●II

● 一時停止の状態が約 5 分間続くとテープ保護のため、自動的に停止状態になります。

大切な録画済みテープを誤って消さないために

誤消去防止

ビデオテープには誤消去防止用の「つめ」がついています。

大切な録画を誤って消さないためには

ドライバーなどで「つめ」を折ります。

再び録画したいときには

セロハンテープを二重に貼ります。

セロハンテープ

かんたん録画のしかた

設定した時間だけ録画することができます。

こんなときに便利です。

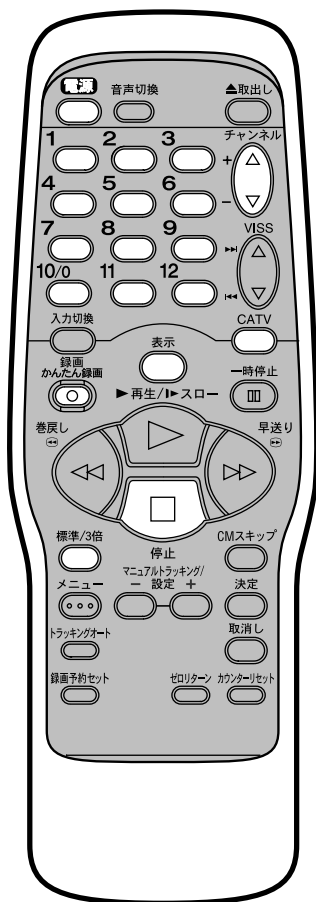
- テレビを見ているときに来客があった
- テレビを見ていて途中でおやすみになるとき

準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。

たとえば、10チャンネルを3倍モードで2時間録画したい場合

1

「つめ」が折れていないビデオテープを入れる。

2

数字ボタン(例では10)または**チャンネル▲/▼ボタン**で録画するチャンネルを選ぶ。

画面に録画チャンネル番号が表示されます。

CATVチャンネルを選ぶには
CATVボタンを押してから**数字ボタン**または**チャンネル▲/▼ボタン**をくり返し押します。

3

標準/3倍ボタンで、録画モード(例では3倍)を選ぶ。

画面に録画モードが表示されます。

00:00:00 3倍

4

録画/かんたん録画ボタンで

録画時間(例では2：00)が画面に表示されるまで押し続けます。

録画ランプが点灯し、録画が始まります。

設定時間になると録画が止まり電源が切れます。

30分から、最長6時間まで合わせることが出来ます。

10回押すと通常録画に戻ります。

	1回押すと	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
表示	–	0:30	1:00	1:30	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00
録画時間	通常録画	30分	1時間	1.5時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間

10
●かんたん録画
2:00
VISS

録画中に残りの録画時間を確認するには・・・

表示ボタンを押します。

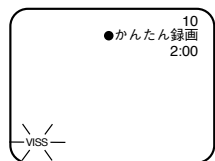
録画中に録画時間を変更するには・・・

録画/かんたん録画ボタンを押して、希望する時間に合わせます。
あらためて画面に表示した時間だけ録画されます。

かんたん録画を途中で止めるには・・・

リモコンの停止ボタンまたは本体の停止/取出しボタンを押すと録画は止まります。

ご注意

- かんたん録画中は、一時停止などの操作はできません。
- タイマー予約中は、**録画/かんたん録画ボタン**は操作できません。

タイマー録画のしかた

見たい番組が外出などで見れないときに、タイマー録画を使って留守中でも録画できます。毎日録画や毎週録画を含めて、1ヵ月以内の8番組を予約できます。

ご注意

- タイマー録画待機状態では、他の機能はお使いになれません。他の機能をお使いになるときは、**録画予約セットボタン**を押してタイマー録画待機状態を解除してください。（タイマーランプが消灯します。）
  ただし、タイマー録画を続けるには、必ずもう一度**録画予約セットボタン**を押してください。（タイマーランプが点灯します。）
- 録画中は**録画予約セットボタン**を押すと、タイマー録画が途中で止まってしまいます。
- 直前の操作から次の操作までに約1分以上たつと、タイマー録画予約画面は消え、通常のテレビ画面に戻ります。
- 停電や電源プラグを抜いた状態が約5秒以上続いた場合は予約した内容はすべて失われます。もう一度時計を合わせ、最初から予約し直してください。
- **毎週予約、毎日予約をした場合**
  予約の取消をしないと、タイマー録画待機状態では予約時刻に常に録画が始まります。

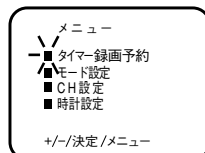
準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。
- 時計が正しく合っているか確認します。
- テープが十分残っていて、「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。

たとえば、8チャンネルのテレビ番組を1日の午後(PM)1時00分から2時30分まで3倍モードで録画予約する場合

1

1 **メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。

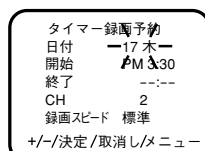
2 **設定＋/ーボタン**で
「タイマー録画予約」を選ぶ。

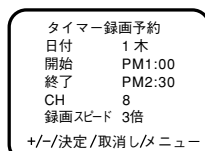
2

1 **決定ボタン**を押す。
タイマー録画予約リスト画面が表示されます。

2 **設定＋/ーボタン**で
空いている行を選ぶ。

3

決定ボタンを押す。
タイマー録画予約設定画面が表示されます。

4

設定＋/ーボタンで点滅している項目順に**日付**、**開始時刻**、**終了時刻**、**CH(チャンネル)**、**録画スピード**を合わせる。

- 間違ったときは**取消しボタン**又は**決定ボタン**を押して、間違った項目に点滅を移動させ**設定＋/ーボタン**を押して修正します。
- 日付の設定のときに曜日は自動的に設定されます。月は表示されません。
- 毎日予約や毎週予約をするときは、日付を合わせるときに希望の曜日を設定します(P.28)。
- 外部機器から録画する場合は、CHの項目で「外部」を表示させます。

5 **決定ボタン**を押す。
予約リストが表示されます。

6 他の番組を予約するときは、
設定＋ /ーボタンで空いている行を選び、手順3〜５をくり返す。

7 **メニューボタン**を２回押す。
タイマー録画予約画面が消え、テレビ画面に戻ります。

8 **録画予約セットボタン**を押す。
タイマー録画待機状態になり、タイマーランプが点灯します。
設定した開始時刻になると録画が始まります。
- **録画予約セットボタン**を押してもタイマーランプが点灯しないときは、カセットが入っていないことが考えられます。
- **録画予約セットボタン**を押すとカセットが出てくるときは、カセットのツメが折れていることが考えられます。

曜日の合わせかた
日付の入力は**設定＋ボタン**を押すごとに、次のように表示が変わります。
例：現在日付　26(木)の場合

予約内容を変更するには
手順4で**決定ボタン**又は**取消しボタン**を押して変更したい項目に点滅を移動させ、**設定＋／ーボタン**を押して修正します。
- タイマー録画待機状態では、**録画予約セットボタン**を押して一時タイマー録画待機状態を解除します。

予約時間帯が重なっているとき
２つの予約の時間帯が重なると、初めの予約が優先しますので、前の録画が終了したあと、次の録画が始まります。

毎週録画を予約するには
例：毎週木曜日に録画する
日付入力のときに、「毎週木」が表示されるまで**設定＋／ーボタン**を押します。

毎日録画を予約するには
例：月曜日から金曜日まで録画する
日付入力のときに、「月〜金」が表示されるまで**設定＋／ーボタン**を押します。
- 月曜日から土曜日までを録画するときは、「月〜土」を表示させます。
- 日曜日から土曜日までを録画するときは、「日〜土」を表示させます。

開始／終了時刻の日付が違うときには
例：26日PM11:00〜27日AM2:30まで録画する
開始時刻を26日PM11：00に設定し、終了時刻をAM2：30に設定するだけで、正しく録画されます。

予約内容の確認と取消しのしかた

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。
- タイマー録画待機中は、**録画予約セットボタン**を押して、一時タイマー録画待機状態を解除します。

予約を確認するには

1

1 **メニューボタン**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 「タイマー録画予約」が選ばれているか確認します。

2

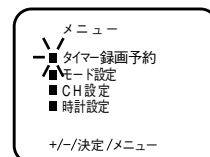
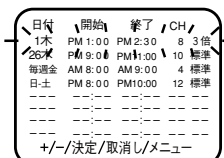
決定ボタンを押す。

タイマー録画予約リスト画面が表示されます。

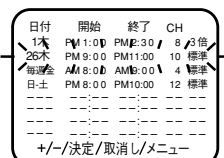
日付	開始	終了	CH	
1木	PM 1:00	PM 2:30	8	3倍
26木	PM 9:00	PM11:00	10	標準
毎週金	AM 8:00	AM 9:00	4	標準
日-土	PM 8:00	PM10:00	12	標準
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--

+/−/決定/取消し/メニュー

予約を取り消すには

3

設定＋/−ボタンで、

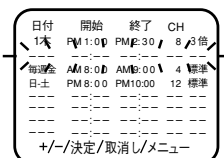
取り消したいプログラムを選ぶ。選んだプログラム欄が点滅します。

4

取消しボタンを押す。

予約内容が取り消されます。

日付	開始	終了	CH	
1木	PM 1:00	PM 2:30	8	3倍
---	--:--	--:--	--	--
毎週金	AM 8:00	AM 9:00	4	標準
日-土	PM 8:00	PM10:00	12	標準
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--
---	--:--	--:--	--	--

+/−/決定/取消し/メニュー

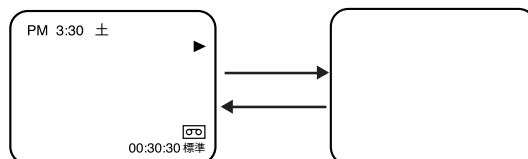
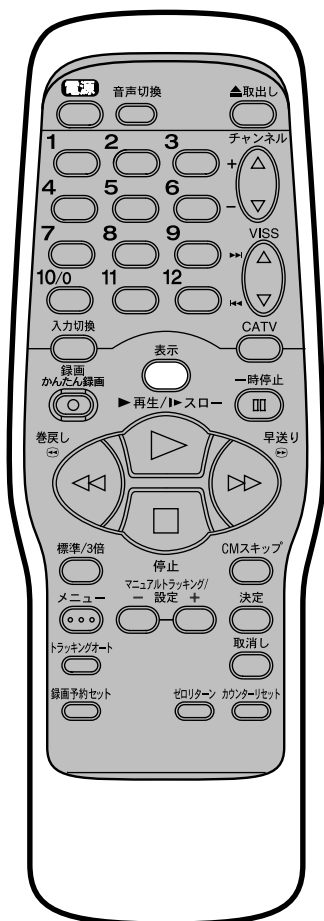
5

メニューボタンを2回押す。

タイマー録画の予約画面が消え、テレビ画面に戻ります。

- 他にタイマー録画を予約している場合は**録画予約セットボタン**を押して、タイマーランプが点灯していることを確認してください。

時刻やチャンネルを表示する

表示を切り換える

表示ボタンを押します。もう一度押すと表示が消えます。

ご注意

- 再生の一時停止中やピクチャーサーチをしているときは、表示は出ません。
- 操作状態のマークやカセットの挿入表示は、カセットが入っているときだけ表示されます。

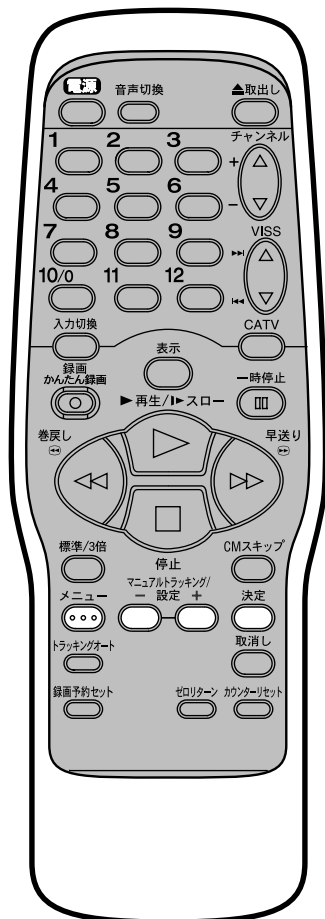
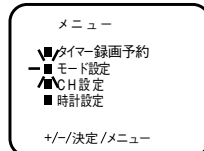
ブルーバック画面の設定を取り消す

お買い上げ時の設定では、放送を受信していないとき、映像が再生されていないときは、テレビ画面が青くなります（ブルーバック画面）。
ブルーバック画面の設定を解除することができます。

1

1 **メニューボタン**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 **設定＋ /－ボタン**で、
「モード設定」を選ぶ。

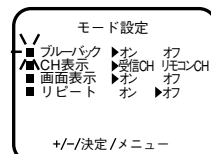
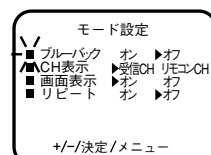
2

1 **決定ボタン**を押す。
モード設定画面が表示されます。

2 **設定＋ /－ボタン**で、
「ブルーバック」を選ぶ。

3

決定ボタンで、
「オフ」を選ぶ。

モード設定
ブルーバック オン オフ
CH表示 受信CH リモコンCH
画面表示 オン オフ
リピート オン オフ
+/−/決定/メニュー

4

メニューボタンを2回押す。
テレビ画面に戻ります。

ブルーバック画面を設定するには

手順3で**決定ボタン**を押して、「オン」を選びます。

本機が外部入力状態の時はブルーバック画面にはなりません。

画面表示を消す

この設定にすると本機を再生側にしてテープをダビングする場合、画面に何も表示されなくなります。

1

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

2 設定＋/－ボタンで、

「モード設定」を選ぶ。

メニュー
■ タイマー録画予約
■ モード設定
■ CH設定
■ 時計設定
+/−/決定/メニュー

2

1 決定ボタンを押す。

モード設定画面が表示されます。

2 設定＋/－ボタンで、

「画面表示」を選ぶ。

モード設定
■ ブルーバック ▶オン オフ
■ CH表示 ▶受信CH リモコンCH
■ 画面表示 ▶オン オフ
■ リピート オン ▶オフ
+/−/決定/メニュー

3

決定ボタンで、

「オフ」を選ぶ。

モード設定
■ ブルーバック ▶オン オフ
■ CH表示 ▶受信CH リモコンCH
■ 画面表示 オン ▶オフ
■ リピート オン ▶オフ
+/−/決定/メニュー

4

メニューボタンを2回押す。

テレビ画面に戻ります。

テレビ画面に表示されるようにするには

手順3で**決定ボタン**を押して、「オン」を選びます。

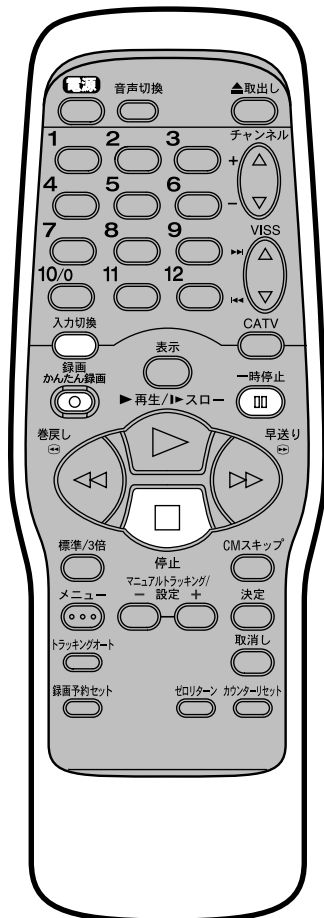
ご注意

この設定をすると表示ボタンを押しても何もテレビ画面には表示されません。

メモ

本機を再生側にしてテープをダビングするときは、「画面表示」を「オフ」にしてください。「オン」のままでダビングすると、表示されている文字も画像と一緒に録画されます。

ダビングのしかた

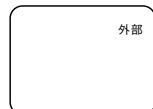
本機と他のビデオを接続して録画済みのテープの内容を別のテープにダビング(再録画)できます。

- 録画側(本機)に「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。
- 録画側(本機)の録画モード(標準または3倍)を選びます。
- 再生側のビデオに録画済みビデオテープを入れます。
- 付属の映像／音声コードを用意します。
- 画面表示を消します(P.32)。

1

録画用（本機）ビデオの

入力切換ボタンを押して

外部入力モードにする。

2

録画用(本機)ビデオの

1 **録画/かんたん録画ボタン**を押したあと

2 **一時停止ボタン**を押す。

録画一時停止状態にする。

3

再生用ビデオの

再生ボタンを押して再生にする。

4

録画用（本機）ビデオの

一時停止ボタンを押す。

ダビングが始まります。

映像はテレビ画面で確認できます。

ダビングが終わったら

両方のビデオの**停止ボタン**を押します。

本機を再生用に使うには

- 本機は録画用、再生用のどちらにも使えます。
- 本機を再生用に使うときは、録画用ビデオの映像/音声入力端子を本機背面の映像/音声出力端子に接続してください。

(例)本機を録画側ビデオとして使う場合

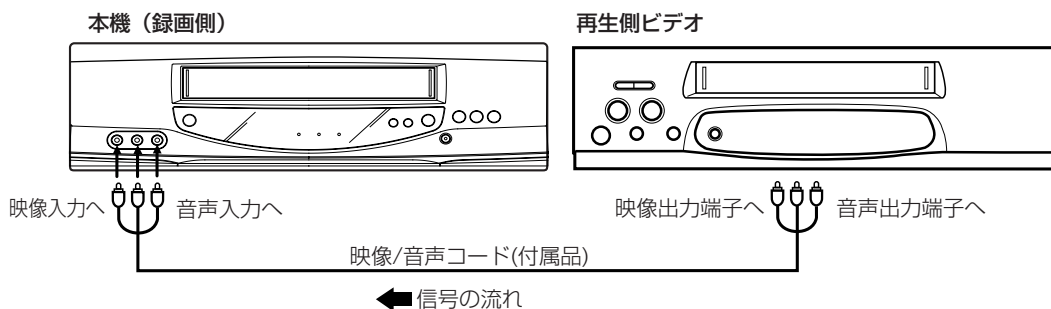
本機（録画側）

再生側ビデオ

映像入力へ　音声入力へ

映像出力端子へ　音声出力端子へ

映像/音声コード(付属品)

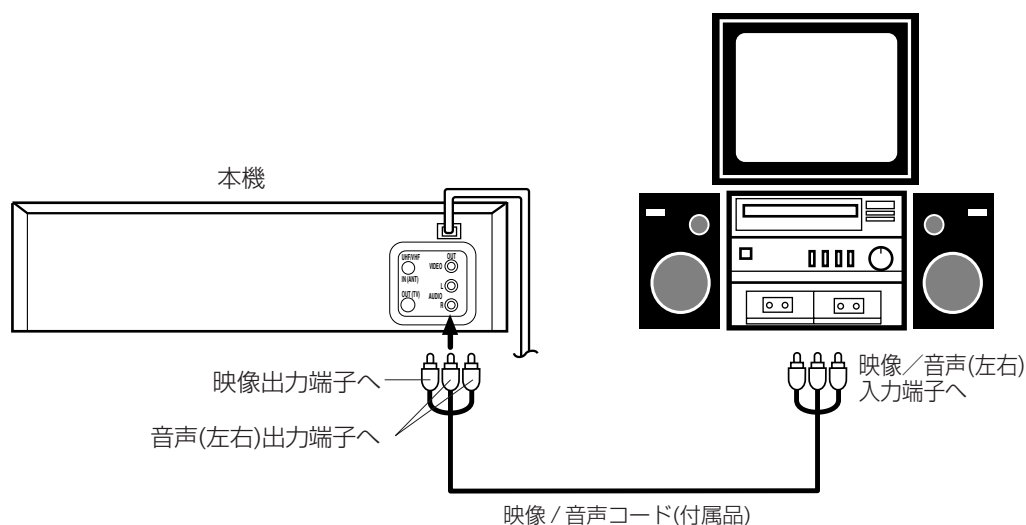
信号の流れ

- ダビングすると画質が劣化しますので、録画側を標準モードにすることをおすすめします。
- あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
- コピーガードのかかっているテープはダビングできません。
- 本機を再生側に使うと、画面に表示されるビデオの状態が一緒に録画されます。「画面表示」を「オフ」にしてください(P.32)。

外部機器との接続

接続する前に

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。
- 接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

映像／音声出力端子を利用して接続する場合

画面に映っている映像と音声信号が出力されますので、映像/音声入力端子のあるAV機器やオーディオシステムと接続して楽しむことができます。

- 外部機器との接続時に入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 映像端子と音声端子を逆に接続しますと、映像も音声も出ません。映像、音声それぞれの端子が正しく接続されていることを確認してください。
- ステレオ機器と接続する場合、音声端子をL（左）、R（右）どちらに接続するのか、詳しくは接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

ビデオの点検について

ヘッドの汚れについて

ヘッドの汚れは次のような場合に起こります。
- 結露によってヘッドにテープが絡んだ場合 (P.5)
- 傷や、汚れたテープを使った場合
- 長時間ご使用の場合

ヘッドクリーニングについて

本機は、テープが挿入されたり取り出されたりするたびに、ビデオヘッドに付着したほこりなどを自動的にクリーニングします。ただし画像や音声にノイズが入るようになったときは、市販のヘッドクリーニングテープをお使いになり、ヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、画像が映らなくなることがあります。なお、ヘッドクリーニングを行う前に、クリーニングテープの取扱説明書をあわせてお読みください。

ノイズが入り始めた状態

悪くなった状態

ヘッドの摩耗について

ヘッドクリーニングを行っても画像が鮮明にならないときは、ビデオヘッドが摩耗していることが考えられます。このような場合は、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

定期的な点検について

ビデオヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると、鮮明な画像が映らなくなります。温度、湿度、ほこりなどの使用環境によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをおすすめします。
詳しくはお買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

オートチャンネル設定一覧表

13ページの手順でエリア(地域)コードを設定すると、各チャンネルポジションに自動的に受信チャンネルが設定されます。

都道府県	都市	エリアコード(地域)	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
北海道	札幌	01	北海道放送	1			NHK総合	3	TV北海道	17	札幌テレビ	5
	旭川	48			NHK教育	2			TV北海道	33		
	北見	49			NHK教育	2						
	帯広	50	北海道TV	34					NHK総合	4		
	釧路	51			NHK教育	2			TV北海道	29		
	室蘭	51			NHK教育	2			TV北海道	29		
	函館	52	テレビ北海道	21					NHK総合	4		
青森	青森	02	青森放送	1			NHK総合	3	青森朝日	34	NHK教育	5
	八戸	53			岩手放送	2	TV岩手	37	青森朝日	31	札幌テレビ	12
岩手	盛岡	03	東北放送	1	めんこいTV	33	TV岩手	35	NHK総合	4		
宮城	仙台	04	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5
秋田	秋田	05			NHK教育	2					秋田朝日	31
	大館	54	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日	59
山形	山形	06							NHK教育	4		
	鶴岡	55	山形放送	1			NHK総合	3				
福島	福島	07	東北放送	1	NHK教育	2			ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島	31		
	会津若松	56	NHK総合	1			NHK教育	3	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島	47		
	いわき	57	東北放送	1	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島	32			NHK総合	4		
茨城	水戸	08	NHK総合	44	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	46	日本テレビ	42	放送大学	16
栃木	宇都宮	09	NHK総合	29	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	27	日本テレビ	25	放送大学	16
群馬	前橋	10	NHK総合	52	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	50	日本テレビ	54	群馬テレビ	48
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
千葉	千葉	12	NHK総合	1	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
東京	東京	13	NHK総合	1	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
新潟	新潟	15					新潟TV21	21	TV新潟	29	新潟放送	5
富山	富山	16	北日本放送	1	北陸放送	6	NHK総合	3	石川TV	37		
石川	金沢	17	北日本放送	1			富山TV	34	NHK総合	4		
福井	福井	18					NHK教育	3				
山梨	甲府	19	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	山梨放送	5
長野	長野	20			NHK総合	2			長野朝日	20		
	飯田	58	長野朝日	44			NHK教育	3	NHK総合	4		
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1			NHK総合	39			中部日本放送	5

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル														
	6		7		8		9		10		11		12	
	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
					北海道文化	27			北海道ＴＶ	35			ＮＨＫ教育	12
			札幌テレビ	7	北海道文化	37	ＮＨＫ総合	9	北海道ＴＶ	39	北海道放送	11		
			札幌テレビ	7	北海道文化	59	ＮＨＫ総合	9	北海道ＴＶ	61	北海道放送	53		
	北海道放送	6			北海道文化	32			札幌テレビ	10			ＮＨＫ教育	12
			札幌テレビ	7	北海道文化	41	ＮＨＫ総合	9	北海道ＴＶ	39	北海道放送	11		
			札幌テレビ	7	北海道文化	41	ＮＨＫ総合	9	北海道ＴＶ	39	北海道放送	11		
	北海道放送	6			北海道文化	27			ＮＨＫ教育	10	北海道ＴＶ	35	札幌テレビ	12
					北海道文化	27					北海道ＴＶ	35	青森ＴＶ	38
			ＮＨＫ教育	7	北海道文化	27	ＮＨＫ総合	9	めんこいTV	29	青森放送	11	青森ＴＶ	33
	岩手放送	6	東日本放送	32	ＮＨＫ教育	8	宮城ＴＶ	34	青森テレビ	38	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	31	仙台放送	12
			東日本放送	32			宮城ＴＶ	34					仙台放送	12
							ＮＨＫ総合	9			秋田放送	11	秋田ＴＶ	37
	秋田放送	6			ＮＨＫ教育	8							秋田ＴＶ	57
	ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	36	さくらんぼTV	30	ＮＨＫ総合	8			山形放送	10			山形ＴＶ	38
	ＮＨＫ教育	6	さくらんぼTV	24	ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	22							山形ＴＶ	39
	福島中央TV	33	東日本放送	32	宮城テレビ	34	ＮＨＫ総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11	仙台放送	12
	福島テレビ	6	東日本放送	32	福島中央TV	37	宮城ＴＶ	34	福島放送	41			仙台放送	12
	福島中央TV	34	東日本放送	62	福島テレビ	8			ＮＨＫ教育	10	仙台放送	12	福島放送	36
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	40			フジテレビ	38	千葉ＴＶ	39	テレビ朝日	36			テレビ東京	32
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	23			フジテレビ	21	栃木ＴＶ	31	テレビ朝日	19	群馬ＴＶ	48	テレビ東京	17
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	56	放送大学	40	フジテレビ	58	ＴＶ埼玉	38	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6	ＴＶ埼玉	38	フジテレビ	8	千葉ＴＶ	46	テレビ朝日	10	群馬ＴＶ	48	テレビ東京	12
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8	千葉ＴＶ	46	テレビ朝日	10	ＴＶ埼玉	38	テレビ東京	12
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8	千葉ＴＶ	46	テレビ朝日	10	ＴＶ埼玉	38	テレビ東京	12
	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
					ＮＨＫ総合	8			新潟総合	35			ＮＨＫ教育	12
	チューリップTV	32							ＮＨＫ教育	10			富山ＴＶ	34
	北陸放送	6	北陸朝日	25	ＮＨＫ教育	8			ＴＶ金沢	33			石川ＴＶ	37
	北陸放送	6					ＮＨＫ総合	9			福井放送	11	福井ＴＶ	39
	ＴＶ山梨	37	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
	ＴＶ信州	30					ＮＨＫ教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
	信越放送	6			ＴＶ信州	42			長野放送	40				
	ＴＶ愛知	25	岐阜放送	37	三重ＴＶ	33	ＮＨＫ教育	9			名古屋ﾃﾚﾋﾞ	11	中京ＴＶ	35

ー次頁につづくー

オートチャンネル設定一覧表 （つづき）

都道府県	都市	エリアコード（地域）	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	ＮＨＫ教育	2			静岡第一TV	31	中部日本放送	5
	浜松	59	東海テレビ	1	静岡第一TV	30			ＮＨＫ総合	4	中部日本放送	5
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1			ＮＨＫ総合	3			中部日本放送	5
三重	津	24	東海テレビ	1	ＴＶ愛知	25	ＮＨＫ総合	31	毎日放送	4	中部日本放送	5
滋賀	大津	25			ＮＨＫ総合	28			毎日放送	36		
京都	京都	26			ＮＨＫ総合	32	ＴＶ大阪	19	毎日放送	4		
大阪	大阪	27			ＮＨＫ総合	2	ＴＶ大阪	19	毎日放送	4		
兵庫	神戸	28			ＮＨＫ総合	28	ＴＶ大阪	19	毎日放送	18		
奈良	奈良	29			ＮＨＫ総合	2	ＴＶ大阪	19	毎日放送	4	NHK奈良	51
和歌山	和歌山	30			ＮＨＫ総合	32			毎日放送	42	ＴＶ和歌山	30
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1			ＮＨＫ総合	3	ＮＨＫ教育	4		
島根	松江	32	日本海テレビ	30								
	浜田	61			ＮＨＫ総合	2	日本海テレビ	54			山陰放送	5
岡山	岡山	33	岡山放送	35	ＴＶせとうち	23	ＮＨＫ教育	3			ＮＨＫ総合	5
広島	広島	34	ＴＶ新広島	31			ＮＨＫ総合	3	中国放送	4		
	福山	60	NHK総合	1			TV新広島	26			広島ホーム	24
山口	山口	35	ＮＨＫ教育	1	九州朝日放送	2	TXN九州	23	山口朝日	28	大分放送	5
徳島	徳島	36	四国放送	1	ＴＶ大阪	19	ＮＨＫ総合	3	毎日放送	4	ＴＶ和歌山	55
香川	高松	37	ＴＶせとうち	19			ＮＨＫ教育	39	毎日放送	4	ＮＨＫ総合	37
愛媛	松山	38	ＴＶせとうち	23	ＮＨＫ教育	2	広島テレビ	12	広島ホーム	35	ＴＶ新広島	31
	新居浜	62	ＴＶせとうち	23	ＮＨＫ総合	2	広島テレビ	12	ＮＨＫ教育	4	ＴＶ新広島	31
高知	高知	39							ＮＨＫ総合	4		
福岡	福岡	40	九州朝日放送	1	サガテレビ	36	ＮＨＫ総合	3	ＲＫＢ毎日	4	ＴＶＱ九州	19
	北九州	63			九州朝日放送	2	福岡放送	35	サガテレビ	36	ＴＶＱ九州	23
佐賀	佐賀	41	九州朝日放送	57	ＮＨＫ教育	40	福岡放送	52	サガテレビ	36	ＴＶＱ九州	14
長崎	長崎	42	ＮＨＫ教育	1	九州朝日放送	57	ＮＨＫ総合	3	ＲＫＢ毎日	4	長崎放送	5
熊本	熊本	43	九州朝日放送	1	ＮＨＫ教育	2	熊本朝日	16	熊本県民	22	長崎放送	5
大分	大分	44	九州朝日放送	1	テレビ山口	38	ＮＨＫ総合	3	ＲＫＢ毎日	4	大分放送	5
宮崎	宮崎	45	南日本放送	1			ＴＶ宮崎	35				
	延岡	64	南日本放送	1	ＮＨＫ教育	2			ＮＨＫ総合	4		
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	ＴＶ熊本	34	ＮＨＫ総合	3	TV宮崎	35	ＮＨＫ教育	5
	阿久根	65			ＴＶ熊本	34			鹿児島放送	23	鹿児島読売	17
沖縄	那覇	47			ＮＨＫ総合	2						

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル													
6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
静岡朝日TV	33	ＴＶ愛知	25			ＮＨＫ総合	9			静岡放送	11	ＴＶ静岡	35
静岡放送	6	ＴＶ愛知	25	ＮＨＫ教育	8			静岡朝日TV	28			ＴＶ静岡	34
岐阜放送	37	中京ＴＶ	35	三重ＴＶ	33	ＮＨＫ教育	9			メーテレ	11	ＴＶ愛知	25
朝日放送	6	三重ＴＶ	33	関西テレビ	8	ＮＨＫ教育	9	読売テレビ	10	メーテレ	11	中京ＴＶ	35
朝日放送	38	京都テレビ	34	関西テレビ	40	びわ湖放送	30	読売テレビ	42			ＮＨＫ教育	46
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			ＮＨＫ教育	12
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			ＮＨＫ教育	12
朝日放送	20			関西テレビ	22	サンテレビ	36	読売テレビ	24			ＮＨＫ教育	26
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10	奈良ＴＶ	55	ＮＨＫ教育	12
朝日放送	44			関西テレビ	46			読売テレビ	48	奈良ＴＶ	55	ＮＨＫ教育	26
								山陰放送	22			山陰中央TV	24
ＮＨＫ総合	6			山陰中央TV	34			山陰放送	10			ＮＨＫ教育	12
				山陰中央TV	58	ＮＨＫ教育	9						
		瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11		
		ＮＨＫ教育	7			広島ホーム	35					広島テレビ	12
		ＮＨＫ教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
		テレビ山口	38	RKB毎日	8	ＮＨＫ総合	9	ﾃﾚﾋﾞ西日本	10	山口放送	11	福岡放送	35
朝日放送	6	サンテレビ	36	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	11	ＮＨＫ教育	38
朝日放送	6	瀬戸内海放送	33	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	29	岡山放送	31
ＮＨＫ総合	6	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	25	伊予テレビ	29	西日本放送	9	南海放送	10	山陽放送	11	愛媛放送	37
南海放送	6	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	14	伊予テレビ	27	西日本放送	9	広島ホーム	35	山陽放送	11	愛媛放送	36
ＮＨＫ教育	6			高知放送	8			ＴＶ高知	38			高知さんさん	40
ＮＨＫ教育	6					ﾃﾚﾋﾞ西日本	9			熊本放送	11	福岡放送	37
ＮＨＫ総合	6			ＲＫＢ毎日	8			ﾃﾚﾋﾞ西日本	10	熊本放送	11	ＮＨＫ教育	12
ＴＶ熊本	34	長崎放送	5	ＲＫＢ毎日	48	ＮＨＫ総合	38	ﾃﾚﾋﾞ西日本	60	熊本放送	11	ＴＶ長崎	37
ＴＶ熊本	34	長崎国際TV	25	ﾃﾚﾋﾞ西日本	9	長崎文化	27	熊本放送	11	ＴＶ長崎	37	熊本県民	22
ＴＶ熊本	34	ＴＶ長崎	37	サガテレビ	36	ＮＨＫ総合	9	ＴＶＱ九州	19	熊本放送	11	ＲＫＢ毎日	4
南海放送	10	ＴＶ大分	36	福岡放送	37	大分朝日	24	ＴＶＱ九州	19	テレビ西日本	9	ＮＨＫ教育	12
		鹿児島放送	32	ＮＨＫ総合	8	鹿児島ＴＶ	38	宮崎放送	10			ＮＨＫ教育	12
宮崎放送	6	鹿児島放送	32	ＴＶ宮崎	39	鹿児島ＴＶ	38						
宮崎放送	10	鹿児島放送	32	熊本県民	22	鹿児島ＴＶ	38	熊本朝日	16	熊本放送	11	鹿児島読売	30
鹿児島ＴＶ	35	熊本県民	22	ＮＨＫ総合	8	熊本朝日	16	南日本放送	10	熊本放送	11	ＮＨＫ教育	12
				沖縄テレビ	8			琉球放送	10	琉球朝日	28	ＮＨＫ教育	12

故障かな？と思ったら

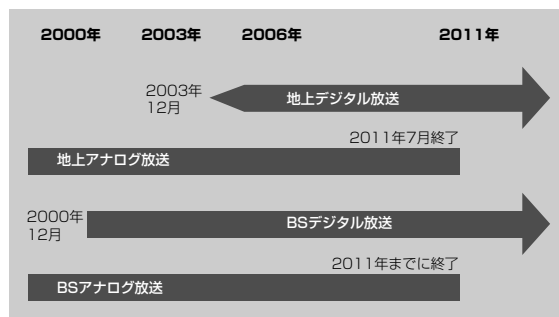
使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。

	症　状	主　な　原　因	チェック項目	参照ページ
準備	電源が入らない。	①電源プラグが抜けている。	①コンセントにしっかり差し込む。	–
	電源が入っているのに操作ができない。	①各種安全装置が働いている。	①電源コードを一度コンセントから抜き、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。	–
	ビデオテープが入らない。	①ビデオテープがすでに入っている。	①取出しボタンを押して、ビデオテープを取り出す。	19
		②ビデオテープの向きを逆にしている。	②ビデオテープの窓側を上に背表紙を手前にする。	19
	テープが出ないなどビデオ操作が出来ない。	①早送り･巻き戻し中に、停電があったりコンセントを抜いてから電源を入れた後は、ビデオテープ保護のため約2分間再生やテープの取り出し等の操作ができません。	①電源を入れ何も操作をせず約2分間待ってから操作を行ってください。	–
		②結露などによりテープが出ない。	②サービスセンターにご相談ください。	–
テレビ受信	ビデオで選局した番組がテレビに映らない。	①アンテナ線や映像／音声コードが正しく接続されていない。	①接続をやり直す。	10,11
		②テレビのチャンネルを外部入力にしていない。	②外部入力にする。	13
	ビデオで選局した番組がきれいに映らない。	①電波が弱い。	①市販のアンテナブースターを使用する。	11
		②アンテナの向きがずれている。	②アンテナの向きを調整する。	–
再生	再生画面が出ない。	①映像／音声コードが正しく接続されていない。	①接続をやり直す。	10,11
		②テレビのチャンネルが外部入力になっていない。	②外部入力にする。	13
	再生画面がきれいに映らない。	①トラッキングの調整が正しくできていない。	①トラッキングオートボタンを押す、またはマニュアルトラッキング+/－ボタンでトラッキング調整をする。	20
		②ビデオテープにキズがついている。	②他のビデオテープを再生して確認する。	–
	ザラザラした画面になる。	①ビデオヘッドが汚れている。	①市販のヘッドクリーニングテープでヘッドクリーニングする。	35
録画	録画や再生中の画像がテレビにでない。	①テレビのチャンネルが外部入力になっていない。	①外部入力にする。	13
	録画できない。	①ビデオテープのツメが折れている。	①ツメの折れていないテープを入れる。	24

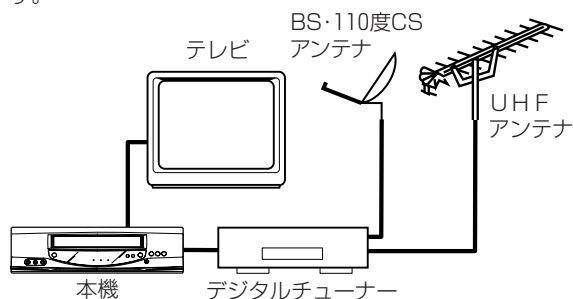
	症　状	主　な　原　因	チェック項目	参照ページ
タイマー予約録画	タイマー録画ができない。	①時計が合っていない。	①時計を合わせ直す。	18
		②タイマー予約が正しくない。	②予約をし直す。	27,28
		③録画予約セットボタンを押して電源を切っていない。	③タイマーランプが点灯したことを確かめる。	28
		④停電があった。	④時計を合わせてタイマーをセットし直す。	18
		⑤ビデオテープが入っていない。	⑤ビデオテープを入れる。	27
	頭出し（VISS）が正しく動作しない。	①録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。	①録画時間を長めにする。	21
その他	リモコンで操作できない。	①電池の⊕/⊖が逆になっている。	①正しく入れる。	8
		②電池が消耗している。	②電池を入れ換える。	8
		③リモコンと本体の距離が離れすぎている。	③5m以内のところで操作する。	8
		④リモコンと本体の間に障害物がある。	④障害物を取り除く。	8
		⑤リモコンの発信部を本体に向けていない。	⑤発信部を受信部に向ける。	8
		⑥他のビデオを操作しようとしている。	⑥付属のリモコンは本機専用です。	8
		⑦他のリモコンで本機を操作できない。	⑦付属のリモコンで操作する。	8

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始されました。その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

仕様

	項目	仕様
ビデオ本体	録画方式	回転4ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号FM記憶方式 色信号　低域変換直接記憶方式VHS規格
	信号方式	NTSC方式
	テープ速度	33.4mm/秒（標準モード時） 11.1mm/秒（3倍モード時）
	使用ビデオテープ	VHSタイプビデオカセットテープ
	録画再生時間	最大9時間（T-180使用時）
	巻戻し、早送り時間（約25℃時）	約1分48秒（T-120使用時）
	受信チャンネル	VHF 1～12、UHF 13～62、CATV C13～C63
	映像入力	1.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)
	映像出力	1.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)
	音声入力	−8dBm 50KΩ(ピンジャック)
	音声出力	−8dBm 1KΩ(ピンジャック)
	アンテナ入／出力端子	VHF/UHF:75Ω F型コネクター
	定格電圧	AC100V (50/60Hz)
	消費電力	8.0W
	待機時消費電力	1.3W（電源ボタン "切" 時）
	Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ　90dB以上 周波数特性　20Hz～20KHz ワウ・フラッター　0.01%以下 チャンネルセパレーション　60dB以上
	許容動作温度	5℃～40℃
	動作湿度	80%RH以下
	タイマー形式	電源周波数同期式　12時間デジタル表示
	外形寸法	高さ9.5×幅36.0×奥行き22.6cm
	質量	3.2Kg
リモコン	電源	DC3V(単４乾電池× 2)
	質量	約 90g
	リモコン操作距離	約 5m(ただし直進)
付属品	変換プラグ×1 映像／音声コード×1 単4乾電池×2	リモコン×1 アンテナケーブル×1

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
本機をご使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan.

アフターサービスについて

修理を依頼される前に40、41ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。
ORION製品についてのアフターサービスは、お買い求めの販売店または、裏表紙のサービスセンターにご相談ください。

■保証書（別に添付してあります。）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保存してください。製造番号は品質管理上重要なものです。保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

■保証期間はご購入日から1年間です。
ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただくことがあります。くわしくは保証書をご覧ください。

■修理を依頼されるときは
この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、後の処置をしてください。

- 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターが修理をさせていただきます（ただし、持ち込み修理とさせていただきます）。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■補修用性能部品の最低保有期間
本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき
アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）窓口へお問い合わせください。

家電品
愛情点検明るい暮らし

長年ご使用のビデオの点検を！

こんな症状はありませんか	・電源が入りにくい ・再生しても映像や音が出ない ・煙が出たり、異常な臭いや音がする ・水や異物が入った ・テープを傷めた ・その他の異常や故障がある

上記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検(有償)をご相談ください。

便利メモ

・おぼえのため、記入されると便利です。

ご購入 (据付) 年月日	年　　月　　日
ご購入 店名	 TEL.（　　）　　ー

DOSHISHA CORPORATION

発売元 株式会社ドウシシャ

株式会社ドウシシャ　福井 AV サービス

〒915-0801　福井県越前市家久町 41-1

☎ (0778)24-2779

FAX (0778)24-2799

J4G51001E SH 05/10 U

Printed in Thailand